

平成27年度 要 覧



名護城からの風景

「未来を切り拓くやんばるっ子」



国頭教育事務所

〒905-0015 沖縄県名護市大南1-13-11
Tel:0980-52-2664 Fax:0980-54-2229

【目次】

平成27年度

ページ

1	管内学校の概況	
(1)	所在地図	1
(2)	管内校種別及びへき地級別等学校数	2
(3)	学級数別学校数	2
(4)	市町村別児童生徒数・学級数・教職員数	2
2	児童・生徒数の推移	3
3	沿革	4
4	事務所組織	6
5	業務内容及び事務分掌	
(1)	業務内容	7
(2)	事務分掌	
①	総務班	8
②	指導班	10
③	その他	11
6	国頭教育フロンティアプラン	12
7	指導行政の重点・取り組み事項	14
8	研修事業計画及び研修修了者一覧	
(1)	研修事業年間計画	26
(2)	研究指定校の取組状況	30
(3)	研修修了者	30
9	小・中学校の状況	
(1)	小学校	31
(2)	中学校	32
(3)	職種別・年齢別・性別教職員構成	33
10	公立幼稚園の概況	35
11	関係団体等	
(1)	国頭地区学力向上推進委員会組織図	36
(2)	学校教育関係団体一覧	37
12	受賞者一覧	38
13	管内学校一覧(小学校・中学校)	40

1 管内学校の概況

(1) 所在地図



(2) 校種別学校数及びへき地等学校数

(平成27年5月1日現在)

	独立 (分校 校)	併小 置校 校中	合 計	へき地校						準 へき 地	特 別 地	学 へ き 地 等 校 合 計
				1級	2級	3級	4級	5級	小計			
小学校	41 (1)		41 (1)		1	3	5		9		2	11
中学校	18		18			1	2		3		1	4
小中併置校		6	6	1	1	1	1	1	5			5
計	59 (1)	6	65 (1)	1	2	5	8	1	17	0	3	20

注①:()内数字は分校で外数

へき地校割合

小学校	22.0%
中学校	16.7%
併置校	83.3%

全体 26.2%

(3) 学級数別学校数

(平成27年5月1日現在)

校種	学級数																				計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20以上	
(分校) 小学校	0	(1) 2	5	2	3	5	10	3	0	2	0	1	0	1	0	0	0	1	0	6	(1) 41
中学校	0	0	1	3	3	0	2	1	2	0	0	2	1	1	1	0	0	0	0	1	18
小中併置校	0	1	0	2	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
合計	0	(1) 3	6	7	6	5	14	4	2	3	0	3	1	2	1	0	0	1	0	7	(1) 65

注①:()内数字は分校で外数

注②:学級数は少人数学級編制実施を含む数

(4) 市町村別児童生徒数・学級数・教職員

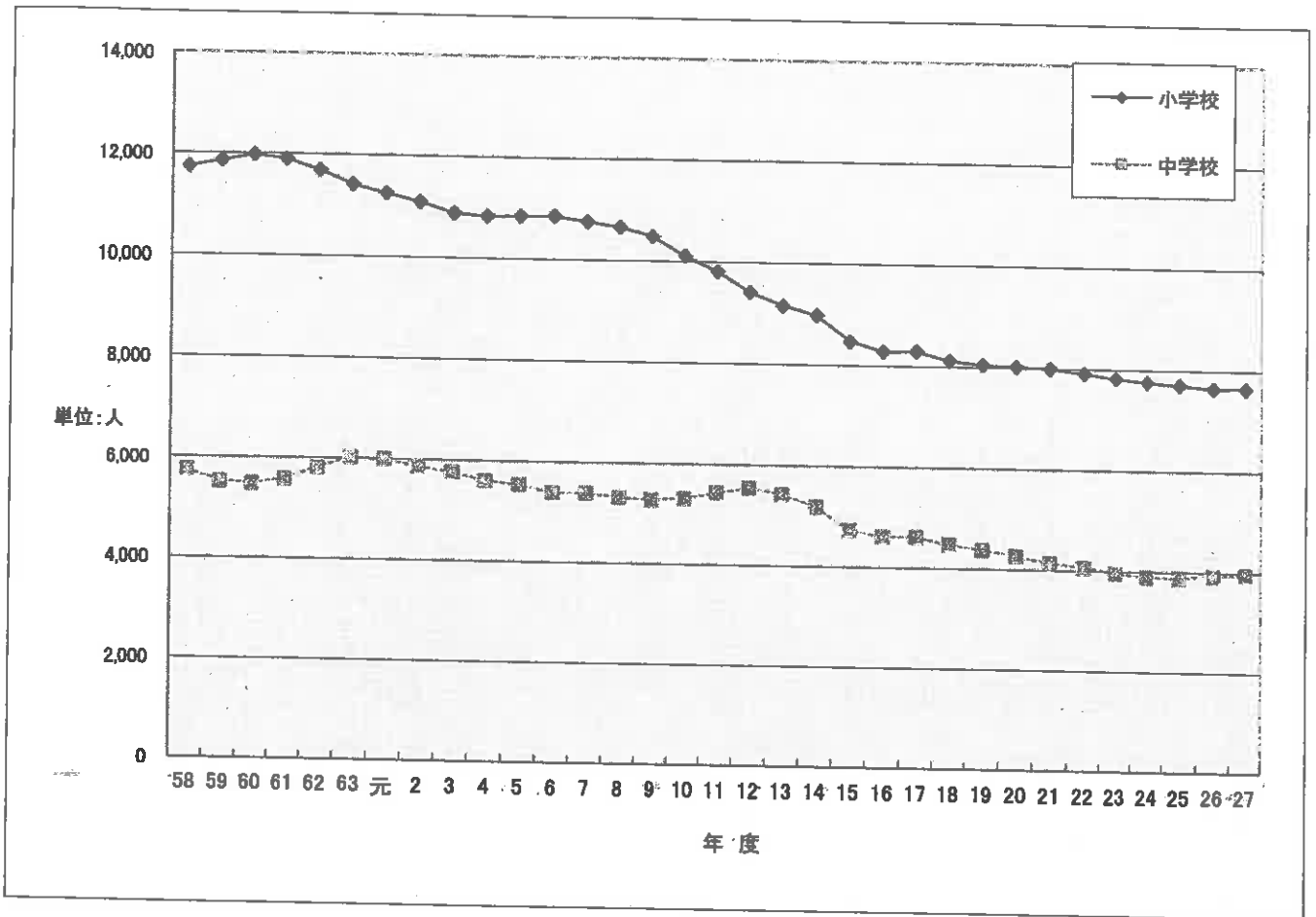
(平成27年5月1日現在)

市町村 校種	国頭	大宜味	東	今帰仁	本部	名護	宜野座	金武	伊江	伊平屋	伊是名	全体
	小学校	児童数	281	150	110	593	752	4,155	451	764	237	106
割合(%)		(3.7)	(2)	(1.4)	(7.7)	(9.8)	(54.1)	(5.9)	(10)	(3.1)	(1.4)	(100)
学級数		27	17	14	25	39	186	23	38	14	10	400
教職員数		57	35	25	41	68	285	40	55	26	20	665
中学校	生徒数	150	81	50	319	348	2,107	206	375	142	59	3,893
	割合(%)	(3.9)	(2.1)	(1.3)	(8.2)	(8.9)	(54.1)	(5.3)	(9.6)	(3.6)	(1.5)	(100)
	学級数	7	5	7	12	17	86	8	14	7	5	172
	教職員数	17	12	25	25	48	186	18	26	15	16	400

注①:学級数は少人数学級編制実施を含む数

注②:割合は児童生徒数の全体に占める割合

2. 児童・生徒数の推移



(1) 小学校

年度	児童数	年度	児童数	年度	児童数
46	15,889	61	11,692	13	8,983
47	14,384	62	11,413	14	8,685
48	13,556	63	11,257	15	8,479
49	13,129	元	11,092	16	8,290
50	12,647	2	10,880	17	8,122
51	12,076	3	10,832	18	8,049
52	11,655	4	10,851	19	8,021
53	11,466	5	10,856	20	8,003
54	11,559	6	10,763	21	7,908
55	11,517	7	10,664	22	7,825
56	11,719	8	10,486	23	7,759
57	11,746	9	10,117	24	7,711
58	11,862	10	9,811	25	7,648
59	11,974	11	9,416	26	7,658
60	11,898	12	9,162	27	7,674

(2) 中学校

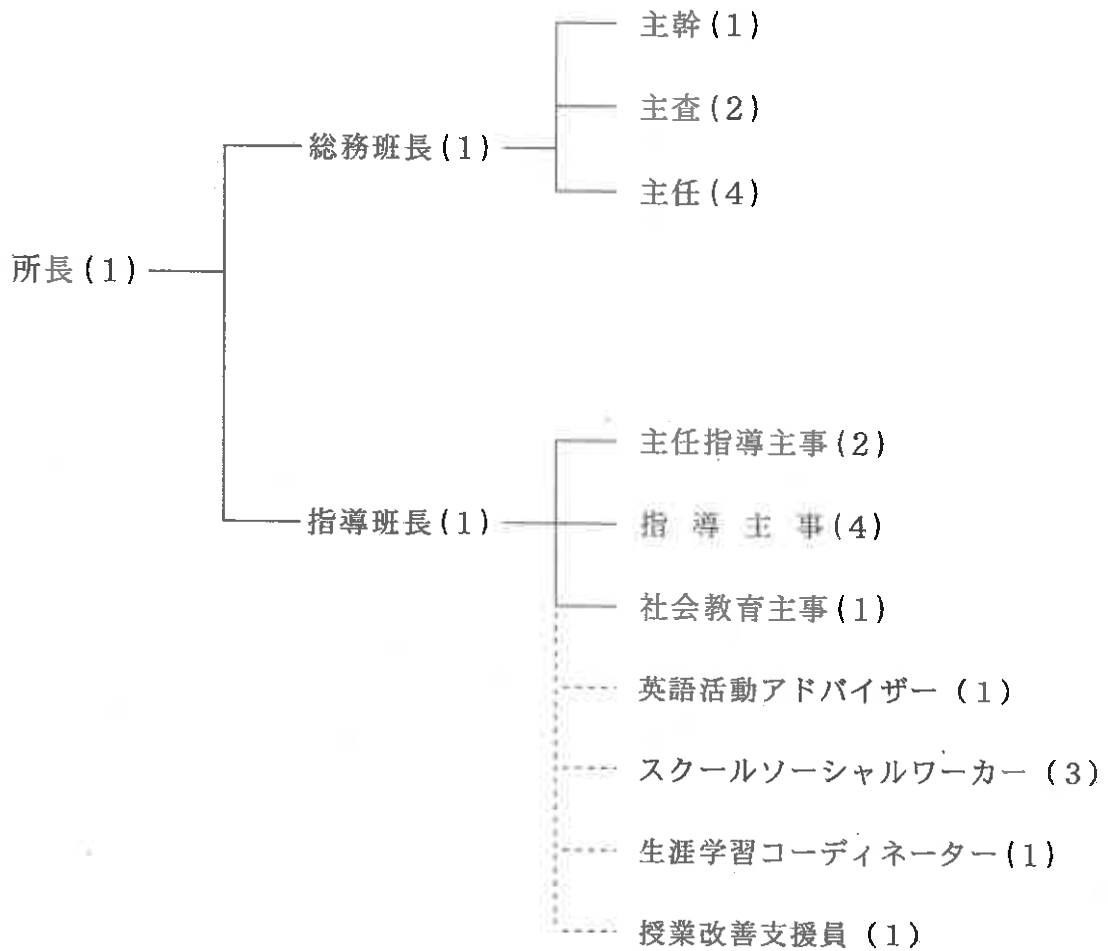
年度	生徒数	年度	生徒数	年度	生徒数
46	9,753	61	5,819	13	5,189
47	9,361	62	6,029	14	4,941
48	8,903	63	5,999	15	4,745
49	8,562	元	5,865	16	4,615
50	7,842	2	5,763	17	4,484
51	7,485	3	5,605	18	4,381
52	7,010	4	5,543	19	4,269
53	6,610	5	5,387	20	4,143
54	6,127	6	5,392	21	4,067
55	5,926	7	5,314	22	3,964
56	5,737	8	5,276	23	3,898
57	5,747	9	5,321	24	3,881
58	5,521	10	5,436	25	3,942
59	5,484	11	5,534	26	3,958
60	5,572	12	5,427	27	3,893

3 沿 革

- 昭和 47 年 05 月 15 日 沖縄県教育庁組織規則第 13 条により教育庁国頭教育事務所を名護市
字名護 1617 番地に設置し、所管区域を国頭、大宜味、東、今帰仁、
本部、名護、宜野座、金武、伊江、伊是名、伊平屋の各市町村とする
初代所長 宮城剛信 氏就任
教育事務所に庶務課及び指導班を置き、職員を次のように配置
所長、次長、庶務課長、庶務係5名、人事係5名、指導主事5名、
訪問教師2名、社会教育主事1名、運転士1名、計21名
- 昭和 48 年 04 月 01 日 第2代所長 新里孝市 氏就任
次長制が廃止
指導班が指導課となり、課長をおく
人事係に主査をおく
- 昭和 49 年 04 月 01 日 派遣社会教育主事制度創設
- 昭和 50 年 04 月 01 日 第3代所長 富名腰義幸 氏就任
訪問教師(充指導主事)制廃止
- 昭和 52 年 04 月 01 日 庶務係に主査をおく
- 昭和 53 年 04 月 01 日 第4代所長 岸本実 氏就任
教育庁定数の変更に伴い事務主事1名減
- 昭和 54 年 04 月 01 日 へき地教育担当の指導主事配置
- 昭和 55 年 03 月 12 日 国頭教育事務所 新庁舎落成(名護市字名護 1617)
- 昭和 56 年 04 月 01 日 第5代所長 喜屋武清昭 氏就任
- 昭和 57 年 04 月 01 日 派遣社会教育主事1名配置
- 昭和 57 年 07 月 01 日 派遣社会教育主事(スポーツ担当)1名配置
- 昭和 58 年 02 月 23 日 防災行政用無線電話開設
- 昭和 59 年 01 月 10 日 国頭地区教育行政連絡会発足
- 昭和 59 年 06 月 01 日 沖縄県巡回教育相談員制度設置に伴い教育相談委員2名委嘱
- 昭和 60 年 03 月 31 日 「あしあと」第2集(昭和47年～昭和59年)発刊
- 昭和 60 年 04 月 01 日 第6代所長 具志堅興徳 氏就任
沖縄国体(昭和62年開催)事務局設置に伴い事務主事1名減
- 昭和 62 年 03 月 06 日 土地(庁舎敷地) 3,337 m²名護高校より所管換え
- 昭和 62 年 04 月 01 日 初任者研修制度試行される。(実施指定校、大北小、名護小、
名護中、東江中)
- 昭和 62 年 08 月 01 日 語学指導を行う外国青年招致事業により英語指導助手配置
- 昭和 63 年 06 月 01 日 兼任指導主事制度発足
- 平成 元年 04 月 01 日 生徒指導相談員配置
小学校初任者研修制度本格実施(実施校16校)
- 平成 元年 04 月 日 長寿学園発足
- 平成 02 年 04 月 01 日 第7代所長 山里全用 氏就任
中学校初任者研修制度本格実施
- 平成 02 年 09 月 01 日 東村高江中学校県費負担事務職員配置
- 平成 03 年 04 月 01 日 新財務システム導入により経理の電算化実施
運転士を廃し事務主事を配置
国頭村立奥中学校、楚洲中学校、名護市立天仁屋小学校、三原小学校、
伊平屋村立野甫中学校の5校に県費負担事務職員配置
- 平成 03 年 05 月 26 日 月の第2、第4土曜日閉庁
- 平成 04 年 04 月 01 日 大宜味村、東村、派遣指導主事配置により管内11市町村教育委員会
指導主事完全配置
- 平成 04 年 07 月 22 日 県教育長津留健二と語る地域懇談会開催

- 平成 04 年 09 月 01 日 沖縄県の休日を定める条例の一部改正に伴い完全週休2日制実施
公立学校職員完全週休2日制実施
- 平成 04 年 09 月 06 日 教育職員完全週休2日制実施
- 平成 04 年 09 月 12 日 月1回の学校週5日制実施
- 平成 05 年 04 月 01 日 第8代所長 玉城勝郎 氏就任
- 平成 05 年 11 月 24 日 北部合同庁舎へ移転業務開始
- 平成 07 年 03 月 31 日 「あしあと」第3集(昭和60年～平成6年)発刊
- 平成 07 年 04 月 01 日 月2回の学校週5日制実施
名護市嘉陽小学校に県費負担事務職員配置
- 平成 08 年 04 月 01 日 第9代所長 金城龍生 氏就任
教職員住宅(学校別住宅を除く)の管理事務が所掌事務となる
管内市町村(伊平屋, 伊是名を除く)に教育相談員配置
学校カウンセラー配置(名護中学校)
- 平成 08 年 05 月 24 日 TT加配校連絡協議会発足
- 平成 09 年 02 月 26 日 北部地区社会教育主事協会発足
- 平成 10 年 04 月 01 日 第10代所長 永山寛雄 氏就任
- 平成 10 年 06 月 11 日 県教育委員国頭管内学校視察
- 平成 10 年 11 月 24 日 国頭地区学校運営協議会(安室肇県教育長来所)
- 平成 11 年 01 月 日 新人事管理システム稼働
- 平成 11 年 02 月 03 日 国頭地区青少年健全育成市町村民会議発足
- 平成 11 年 07 月 07 日 生涯学習ボランティアコーディネーター配置
- 平成 12 年 05 月 13 日 小中学生サミット in Okinawa (やんばる自然体験)実施
- 平成 13 年 02 月 03 日 県立高校編成整備地区協議会発足
- 平成 13 年 04 月 01 日 第11代所長 宮里博輝 氏就任
- 平成 14 年 04 月 01 日 学習指導要領の完全実施
学校完全週5日制の実施
- 平成 14 年 04 月 17 日 沖縄県生涯学習コーディネーター配置
- 平成 16 年 04 月 01 日 第12代所長 大城康正 氏就任
- 平成 16 年 09 月 02 日 県教育委員国頭管内学校視察
- 平成 18 年 05 月 25 日 県教育長仲宗根用英 氏国頭管内学校視察
- 平成 19 年 04 月 01 日 第13代所長 渡久地健 氏就任
- 平成 20 年 04 月 01 日 フラット制導入に伴い課制廃止, 班制導入
- 平成 20 年 09 月 05 日 県教育委員国頭管内教育事情視察
- 平成 21 年 04 月 01 日 第14代所長 仲本輝雄 氏就任
- 平成 21 年 08 月 24 日 県教育長金武正八郎 氏訪問
- 平成 22 年 04 月 01 日 スクールソーシャルワーカーを2名配置
- 平成 23 年 04 月 01 日 第15代所長 新島満 氏就任
- 平成 23 年 06 月 03 日 県教育長大城浩 氏国頭管内学校訪問
- 平成 24 年 04 月 01 日 学習指導要領(平成 20 年 03 月告知)の完全実施
- 平成 24 年 08 月 28 日 中学生いきいきサポート相談員配置(沖縄振興特別推進交付金)
- 平成 25 年 04 月 01 日 第16代所長 金城聰 氏就任
- 平成 26 年 01 月 24 日 県教育長 諸見里 明氏管内学校訪問(東江小, 名護小)
- 平成 26 年 04 月 04 日 小中アシスト相談員配置
- 平成 26 年 07 月 15 日 県教育長 諸見里 明氏管内学校訪問(喜如嘉小, 北國小, 大宜味中, 緑風学園)
- 平成 27 年 03 月 26 日 第20回日教弘教育賞 最優秀賞受賞(個人の部)
宜野座村立松田小学校 具志堅恵子 教諭
- 平成 27 年 04 月 01 日 第17代所長 友寄隆央 氏就任

4 国頭教育事務所の組織



※ () 内の数字は人数を示しています。

5 業務内容及び事務分掌

(1) 業務内容（「沖縄県教育庁組織規則第13条第4項」による教育事務所の事務）

- ① 文書の收受，発送及び保管に関すること。
- ② 公印の管守に関すること。
- ③ 県費負担教職員の給料その他の給与，旅費等の認定及び支払に関すること。
- ④ 県費負担教職員の任免その他の進退に関すること。
- ⑤ 市町村立小学校，中学校及び幼稚園の学校教育についての指導及び助言に関すること。
- ⑥ 社会教育に関すること。
- ⑦ 市町村立小学校，中学校の体育，学校保健及び学校給食に関すること。
- ⑧ 教職員の免許状の手続きに関すること。
- ⑨ 予算，決算その他の会計事務に関すること。
- ⑩ 市町村教育委員会の指導及び連絡調整に関すること。
- ⑪ 教職員住宅（学校別住宅を除く）の管理に関すること。
- ⑫ 前各号に定めるもののほか，所管区域内の教育に関すること。

(2) 事務分掌
① 総務班事務分掌

平成27年4月1日 現在

職名	氏名	分掌事項
班長	シモジ ミチエ 下地 美智江	<ul style="list-style-type: none"> ・ 班内事務の総括に関する事 ・ 公印の管守、文書及び庁舎の管理に関する事 ・ 県費負担教職員（管理職、学校栄養職員、事務職員）の人事に関する事 ・ 職員の服務に関する事（主） ・ 管理職試験に関する事 ・ 教職員評価システムに関する事（主） ・ 市町村教育委員会に関する事（主） ・ 叙勲に関する事（主） ・ 出納員、資金前渡職員の事務に関する事 ・ 定期監査に関する事（主） ・ 学校事務職員の研修に関する事（主） ・ 学校事務共同実施に関する事（主） ・ 文書管理システムに関する事（主）（親展文書含む） ・ 勤務管理システムに関する事（主） ・ 人事評価システムに関する事
主幹	オド カツヒコ 小渡 克彦	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県費負担教職員の任免、分限、懲戒その他に関する事（主） ・ 県費負担教職員の人事に関する事（中主・小副） ・ 学級編制及び教職員定数に関する事 ・ 職員の服務に関する事（副） ・ 市町村教育委員会に関する事（副） ・ 教職員名簿保管に関する事 ・ 教職員の新規採用に関する事（主） ・ 教職員免許状申請及び交付に関する事（主） ・ 休職に関する事 ・ 教職員評価システムに関する事（副） ・ 教員免許更新制に関する事（主）
主査	シマカワ ナオキ 島川 直樹	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県費負担教職員の臨時的任用に関する事 ・ 県費負担教職員の任免、分限、懲戒その他に関する事（副） ・ 臨時的任用者の辞令及び発令通知書に関する事 ・ 臨時的任用者の給与査定に関する事 ・ 県費負担教職員の人事に関する事（小主・中副） ・ 教職員免許状申請及び交付に関する事（副） ・ 免許教科外担任許可に関する事 ・ 教職員の新規採用に関する事（副） ・ 教職員（臨時的任用含む）の実数月例報告に関する事 ・ 病休・産休・育休等に関する事 ・ 教員免許更新制に関する事（副）
主任	オオシロ ヤスシ 大城 康史	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県費負担教職員の給与査定に関する事（中主、小副） ・ 特別昇給（へき地）、定期昇給に関する事（中主、小副） ・ 復職時等給与調整に関する事（中主、小副） ・ 昇給台帳の作成保管に関する事（中主、小副） ・ 諸証明書（在職、履歴事項等）の発行に関する事（中主、小副） ・ 住居、通勤、単身赴任手当に関する事（事務局含む）（中主、小副） ・ 社会保険事務に関する事（事務局含む）（中主、小副） ・ 退職手当に関する事（事務局含む）（中主、小副） ・ 特別職に属する非常勤職員の報酬、費用弁償に関する事（副） ・ 県費負担教職員の人事に関する事（中副） ・ 叙勲に関する事（副）
主任	ハネジ キワコ 羽地 貴和子	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県費負担教職員の給与査定に関する事（小主、中副） ・ 特別昇給（へき地）、定期昇給に関する事（小主、中副） ・ 復職時等給与調整に関する事（小主、中副） ・ 昇給台帳の作成保管に関する事（小主、中副） ・ 諸証明書（在職、履歴事項等）の発行に関する事（小主、中副） ・ 住居、通勤、単身赴任手当に関する事（小主、中副） ・ 社会保険事務に関する事（小主、中副） ・ 退職手当に関する事（小主、中副） ・ 特別職に属する非常勤職員の報酬、費用弁償に関する事（副） ・ 県費負担教職員の人事に関する事（小副） ・ 公文書の收受、発送及び保管（文書管理システム含む）に関する事（副） ・ 情報推進リーダーに関する事（副）

職名	氏名	分掌事項
主査	ミヤザト トモヒコ 宮里 朝彦	<ul style="list-style-type: none"> ・庶務の総括に関する事 ・支出に関する事 ・予算決算の総括に関する事 ・会計証拠書類の整理保管に関する事 ・事務所職員の旅費に関する事 ・特別職に属する非常勤職員の報酬、費用弁償に関する事（主） ・公務災害補償に関する事 ・公用車の整備に関する事 ・定期監査に関する事（副） ・学校事務職員の研修に関する事（副） ・地方教育費調査に関する事 ・学校事務共同実施に関する事（副） ・教職員住宅に関する事（入退居管理、例月入居料調定等） ・収入に関する事（財産収入、雑入等）
主任	ヤマシロ カオル 山城 かおる 糸数 晃子（産休）	<ul style="list-style-type: none"> ・給与事務に関する事（中主、小副） ・旅費事務に関する事（中主、小副） ・旅費、時間外勤務手当割当調整に関する事（中主、小副） ・所得税及び住民税に関する事（中主、小副） ・扶養手当、児童手当認定に関する事（中主、小副） ・多学年学級担当者の確認事務に関する事（中主、小副） ・へき地手当に準ずる手当の認定に関する事（中主、小副） ・特別支援学級認定に関する事（中主、小副） ・調査統計報告事務に関する事（主） ・学校事務要領に関する事 ・事務所職員の給与事務に関する事 ・事務所職員の扶養及び児童手当に関する事 ・勤務管理システムに関する事（副） ・事務所職員の福利厚生に関する事
主任	ミヤギ ヒロノリ 宮城 宏勲	<ul style="list-style-type: none"> ・給与事務に関する事（小主 中副） ・旅費事務に関する事（小主 中副） ・旅費、時間外勤務手当割当調整に関する事（小主、中副） ・所得税及び住民税に関する事（小主、中副） ・扶養手当、児童手当認定に関する事（小主 中副） ・多学年学級担当者の確認事務に関する事（小主 中副） ・へき地手当に準ずる手当の認定に関する事（小主 中副） ・特別支援学級認定に関する事（小主、中副） ・調査統計報告事務に関する事（副） ・公文書の収受、発送及び保管（文書管理システム含む）に関する事（主）
		<p>※非常勤職員の報酬、費用弁償について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宮里朝彦・・・スクールカウンセラー、小中アシスト相談員、 ○大城康史・・・スクールソーシャルワーカー、授業改善支援員（1名） ○羽地貴和子・・・英語アドバイザー、生涯学習コーディネーター

② 指導班事務分掌

職名	氏名	教科等	事務内容	備考
班長	とくちひさひろ 渡具知 久浩	学校経営 理科	◎指導班統括 ○学校経営 ○教育施策 ○国頭重点事項の評価 ○国頭教育フロンティアプラン推進 ○週案 ○県外・海外研修(中研修・教習センター等) ○学籍(指導要録)・就学事務 ○表彰・推薦 ○周年事業 ○指導主事補 ○入学式・卒業式 ○帰国子女教育 ○市町村教育長・教育委員長連絡協議会 ○児童生徒活躍状況調査 ○児童生徒の活躍状況 ○文科省学力調査官との調整(委員会との対応) ○名護市教育研究所との連携 ○名城大学との連携	事務所長 学校管理課
主任指導主事	なかだきんご 仲田 欣五	保健・体育	◎生徒指導・教育相談統括 ○不登校問題対策 ○定例(臨時)校長研修会・校長会 ○主幹教諭研修会 ○小中アシスト相談員 ○生徒指導・教育相談訪問 ○スクールソーシャルワーカー事業 ○健康・体育 ○学校保健 ○食育・学校給食 ○安全教育 ○養護教諭・栄養教諭等研修	中体連
主任指導主事	とくちまさたか 渡久地 政孝	社会 総合的な学習 技術	◎学力向上推進統括 ○教頭研修会・教頭会 ○学校評価 ○学力向上推進委員会・企画委員会 ○学力向上推進委員会事務局 ○全国学力学習状況調査・県到達度調査 ○教職員研修事業計画 ○推進室支援訪問 ○へき地校支援訪問 ○教職2年目研修 ○平和・人権教育 ○小中連携・中高連携	班会議
社会教育主事	みやぎあきひこ 宮城 昭彦	社会教育 道徳(小) 図工 美術	◎生涯学習・社会教育 ○家庭教育 ○青少年教育 ○県民カレッジ ○地域連携事業 ○CGG運動 ○スクールカウンセラー事業 ○学力向上推進(社会部会) ○教職5年経験者研修 ○地区指導主事等研修	PTA関係
指導主事	こはつ きょうこ 小波津 京子	国語 生活 家庭	◎初任者研修 ◎要請訪問・校内研修 ◎授業改善アドバイザー研修会(国語) ○小・中学校国語授業改善研修会 ○金銭教育 ○あいさつ・祝辞 ○読書活動(義務教育関連) ○教科書関係 ○学力向上推進(学習支援部会)	
指導主事	まつだ 松田 しずか	特別活動 算数 幼稚園教育	◎教育課程(小・中) ○授業改善アドバイザー研修会(算数) ○ブロック型研究会(算数) ○集団宿泊的学習 ○キャリア教育・進路指導 ○研究指定校(窓口) ○臨時的任用教諭研修会 ○教務主任・研究主任研修会	
指導主事	いは としみつ 伊波 寿光	数学 道徳(中)	◎ブロック型研究会(数学) ◎特別支援教育推進 ○小・中学校教科研修会 ○10年経験者研修 ○情報教育 ○環境教育 ○高校入試関連 ○授業改善支援員事業(数学)	
指導主事	あはごんあけみ 阿波根 明美	英語 音楽	◎国際理解教育・外国語教育 ○初任者研修(副) ○授業改善アドバイザー研修会(英語) ○英語活動アドバイザー ○ブロック型研究会(英語) ○へき地教育 ○教職3年目研修 ○赤十字・ユネスコ	中文連

③〔英語活動アドバイザー〕

氏 名	業 務 内 容
長 濱 舞	英語活動における学級担任の指導補助，英語活動の指導の充実に資するための学級担任等との打合せや教材研究，英語活動の年間指導計画や教材等の作成

④〔スクールソーシャルワーカー〕

氏 名	業 務 内 容
具志堅 千鶴子 辺土名 美佐子 辺土名 喜美枝	いじめ，不登校，暴力行為，児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため，児童生徒の置かれた様々な環境に働き掛けて支援を行う。

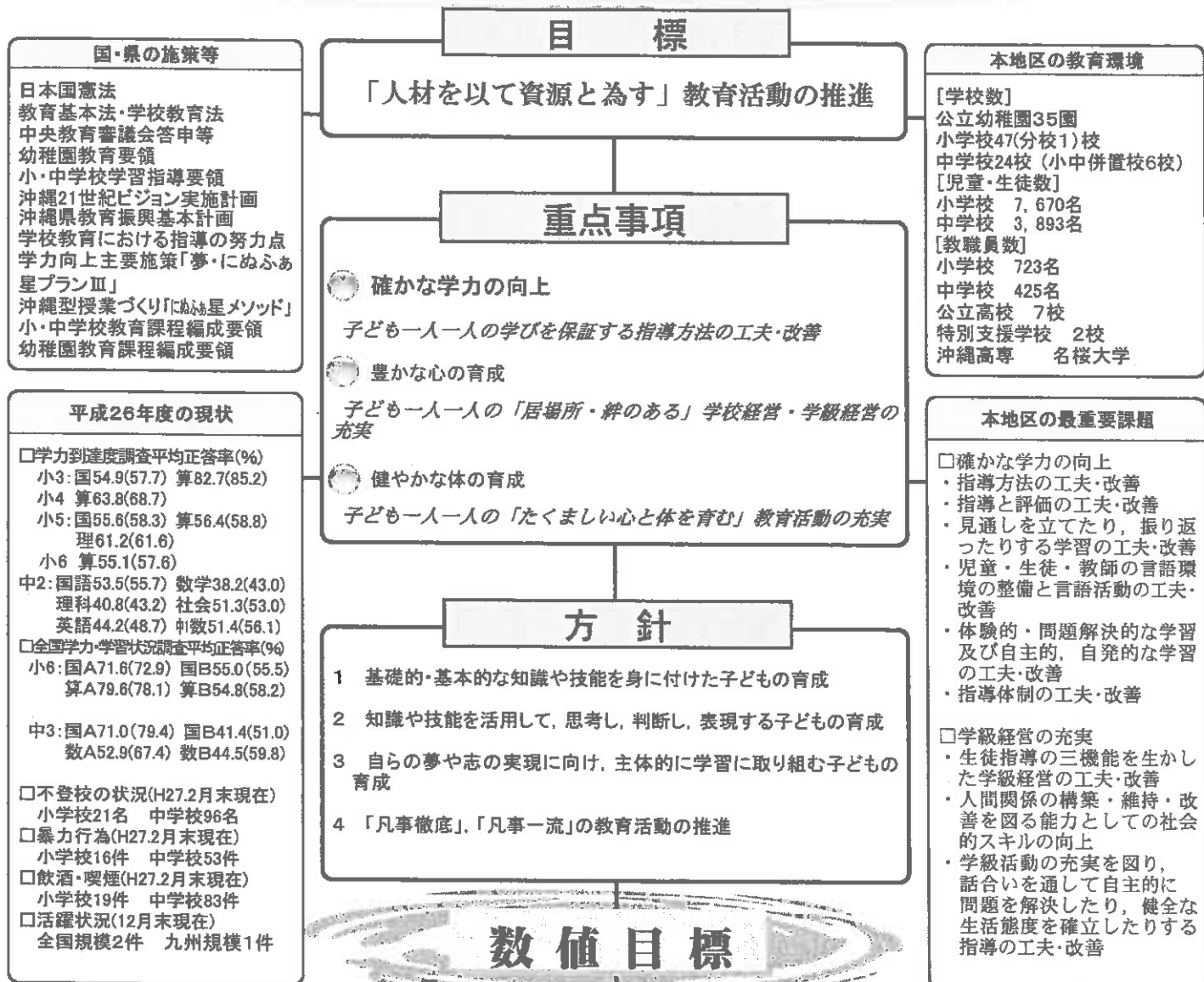
⑤〔生涯学習コーディネーター〕

氏 名	業 務 内 容
友 寄 尚 子	広域学習サービス講座の企画運営，事業実施機関相互の連携協力，生涯学習情報の提供，学習相談・ボランティア相談に関すること，事業の評価，学習修了者の社会参加の促進等

⑥〔指導主事補〕

氏 名	所 属	担当教科	業 務 内 容	
中 学 校	島 田 綾 子	大宮小学校	算 数	学校現場にあつて，教育事務所長の指示を受け，管内の学校その他の研究団体等の学力向上対策事業に係る教科に関する指導・助言を行う。
	玉 城 晋	名護中学校	音 楽	
	澤 正 仁	本部中学校	美 術	
	新 垣 洋 晃	東 中 学 校	技 術	
	新 里 久美子	今帰仁中学校	家 庭	
	玉 城 史 江	大宮中学校	国 語	
	宮 城 政 樹	東江中学校	数 学	

未来を切り拓くやんばるっ子



● 豊かな心の育成	● 確かな学力の向上	● 健やかな体の育成
<ol style="list-style-type: none"> 1 命に関わる重大事件・事故の発生件数0を目指す。 2 不登校率、前年比一割減を目指す 3 いじめの解消率100%を目指す 4 「自分には、よいところがあると思いませんか」の調査項目の肯定割合の増加 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全国学力調査、全学校全国平均以上に到達する。(小学校) 2 全国学力調査、全学校全教科全国平均との差が5ポイント以内に到達する。(中・高) 3 県学力到達度調査、県平均に到達する。 4 全教科、全学級の授業実施時数の確保率100%達成する。 	<ol style="list-style-type: none"> 1 体力・運動能力調査に係る全調査項目を県平均に到達する。 2 泳力調査に係る全調査項目を県平均に到達する 3 「朝食を毎日食べていますか」の調査項目90%達成する 4 「毎日、同じ時刻に寝ていますか」の調査項目の達成率の向上

取 組 事 項

● 豊かな心の育成	● 確かな学力の向上	● 健やかな体の育成
<ol style="list-style-type: none"> 1 道徳教育の充実 2 キャリア教育の充実 3 特別活動の充実 4 人権教育の充実 5 平和教育の充実 6 生徒指導の充実 7 特別支援教育の充実 8 環境教育の充実 	<ol style="list-style-type: none"> 1 学習指導の工夫・改善・充実 2 教育課程の効果的な推進 3 学校評価の充実 4 へき地教育の充実 5 総合的な学習の時間の充実 6 国際理解教育・外国語教育の充実 7 情報教育の充実 	<ol style="list-style-type: none"> 1 たくましい心と体を育む教育の推進 2 食育の推進 3 学校安全・防災教育の推進

未来を切り拓くやんばるっ子

「人材を以て資源と為す」教育活動の推進

最重点事項

確かな学力の向上

子ども一人一人の学びを保障する指導方法の工夫・改善

学校の組織的取組

学校力を高める

- 学校経営ビジョンの取組の徹底
- 学力向上推進のための取組構想にもとづいた全校体制での取組の推進
- 地域に信頼される特色ある学校づくり

○PDCAサイクルによる授業改善の推進

○授業研究を核にした校内研修の充実

○個に応じたきめ細かな指導の工夫

○指導と評価の一体化を図る授業の充実

○言語活動を通して思考力、判断力、表現力を育成する授業の充実

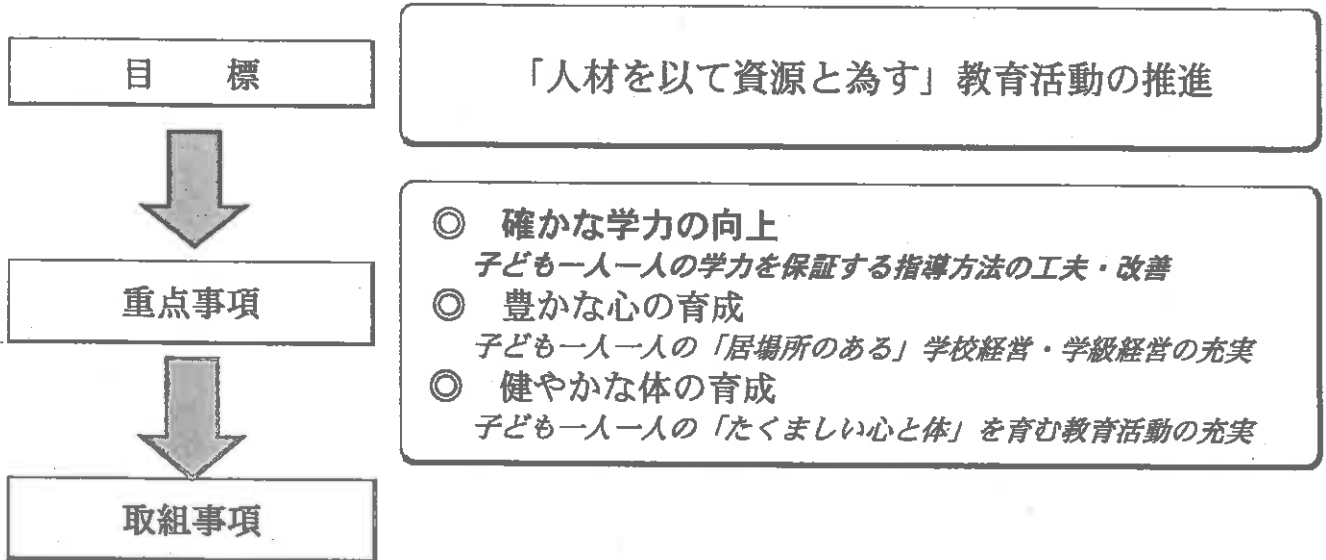
学習環境の整備

居場所、絆のある学校

- 全校体制による学習規律の確立・徹底
- 学級経営の充実
- 学校間連携・異校種間連携の推進
- 家庭学習の内容と方法の指導の充実
- 読書習慣の形成・定着

7 平成27年度 指導行政の重点・取組事項

本県教育の目標を達成するために「沖縄県教育振興基本計画」並びに「学校教育における指導の努力点」・「学力向上主要施策『夢・にぬふぁ星プランⅢ』」に基づき、平成27年度における管内教育行政の重点・取組事項を次の通り定め、これを推進し教育の充実に努める。



<総務班>

1 市町村教育委員会との連絡、提携の緊密化

○市町村教育委員会との連絡会議の開催 H26 2回 → H27 2回

2 事務の合理化と適確迅速な処理

- 事務所内人員の適正配置 H26 17人 → H27 17人
- 文書管理システム、財務会計システム、勤務管理システム等各種システムを有効利用
H26 17人 → H27 17人
- 公文書のペーパーレス化 H25～ 実施（公印のある親展文書等を除く）

3 学校事務職員の資質の向上

- 学校事務職員共同実施研修 H26 7市町村 → H27 7市町村
- 市町村への一部権限委譲に向けた取り組み H26 0市町村 → H27 11市町村

4 教職員人事の適正配置と円滑な交流

○管理職及び教員等の選考試験、定期人事異動等における円滑な交流を実施

5 教職員評価システムの充実

- 教職員評価システム研修の実施
 - 評価システムⅠ H26 (校長64人教頭65人) → H27 (校長64人教頭64人)
 - 評価システムⅡ H26 (校長 9人教頭14人) → H27 (校長12人教頭 7人)
 - 評価システムⅢ H26 (校長 1人教頭12人) → H27 (校長 1人教頭 7人)

6 服務規律に係る研修の充実

- コンプライアンス研修、メンタルヘルス研修の実施
 - コンプライアンス研修 H26 17人 → H27 17人
 - メンタルヘルス研修 H26 17人 → H27 17人
- コンプライアンス研修、メンタルヘルス研修の実施

<指導班>

第1章 幼稚園における指導の取組事項

(1) 環境を通して行う教育の充実を図る

- ① 幼児が主体的に環境とかかわり十分に活動し、充実感や満足感を味わえるような人的・物的・区間的環境構成の充実を図る。

(2) 遊びを通じた総合的な指導の充実を図る

- ① 個々の生活経験が異なることを考慮して、幼児の発達に必要な体験を意図的・計画的に取り入れ、個に応じたきめ細かな指導を行う。

(3) 基本的な生活習慣の形成を図る

- ① 食べる喜びや楽しさ、食べ物への興味や関心を通して、自ら進んで食べようとする気持ちが育つよう指導の工夫をする。

(4) 園内研修の充実を図る

- ① 幼小連携年間計画の作成及び幼小連携推進委員会を設置し、合同研修会等を通して互いの教育に対して理解を深め、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方を工夫する。

- ② 幼稚園における学校評価の結果を保護者や地域の人々に積極的に公表するとともに、「幼稚園における学校評価ガイドライン」を活用して教育課程の改善・充実を行う。

- ③ 保育実践は、幼児記録をもとに教師間で日常的な情報交換を行い、保育カンファレンス等を通して幼児理解を深める。

(5) 教育課程の効果的な推進を図る

- ① 幼児一人一人の発達の時期にふさわしい生活が展開されるように、具体的な指導計画を作成し適切な指導を行う。

◇幼稚園教育の実態に関する調査（H26調査）

ア 副園長及び教頭等の配置	20%	イ 預かり保育の実施	37%
ウ 自己評価の実施	100%	エ 学校関係者評価の実施	65%
オ 幼小連携（合同研修）	57%	カ 給食の実施	77%

※ 文部科学省教育課程理解推進事業 H26・10・24実施

第2章 小学校・中学校における指導の取組事項

I 確かな学力の向上

1 学習指導の工夫・改善・充実

(1) 指導体制の改善・充実を図る

- ① 「わかる授業」を構築するためには、教師一人一人の教材理解と児童生徒の実態に応じた効果的な指導方法について日常的な研修が必要となる。そのためは、教師が主体的に研究や研修に参画し、授業力の向上を図るとともに、研修成果の共有化と、波及させることができる研修システムを構築する。
- ② 校内研究の充実を図るため、指導案の作成や授業研究等を学年会、教科部会及び学校全体で行い、日常的に授業づくり等について広く意見交換を行うなど、より効果的な指導が行える体制を構築する。
- ③ 授業改善の支援に当たっては、校長、副校長及び教頭が授業に参加したり、助言を行ったりすることや、教科指導に優れた教師、経験豊かな教師が他の学級に協力するなど、様々な工夫を行う。
- ④ 指導の効果性を高めるため、外部の専門家等の地域教育資源を活用し、授業への参加・協力を得ることなどの工夫を行う。
- ⑤ 「地区別ブロック型研究」を中心として、その成果を校内で波及させ、授業改善を積極的に推進する。「指導方法等工夫改善に係る加配教員」や「授業改善アドバイザー」等の配置校においては、効果的な活用を図り、校内の授業改善を推進しつつ、成果を発信することに努める。
- ⑥ 孤軍奮闘することなくチームワークを大切に、常にチームによる教育活動を進め、個々の学級経営をお互いに支えながらしっかりとつなぎあうことで、学年経営の充実による共通実践に努める。
- ⑦ 知徳体のバランスのとれた教育活動が行われるよう、全職員が校長の経営ビジョンへ向かい、PDCA マネジメントサイクルに基づき推進する。

- ⑧ 児童生徒の家庭における学習時間を確保するため、小学校でのスポーツ少年団や、中学校の部活動における終了時刻厳守、定期テスト1週間前程度の活動停止期間の設定等の取組を推進する。
- ⑨ 学力向上WEBシステムを有効活用し、子どもの学びを検証し、補充して、保証する。

(2) 指導方法の改善・充実を図る

- ① キャリア教育の視点を踏まえて、学校、家庭、社会との連携を円滑にし、夢や希望を持たせる取組を行い、幼児児童生徒に「学ぶ意義」を実感させる。また、「なりたい自分」「なれる自分」を広げる授業をつくり、主体的に学習に取り組む態度の育成を図る。
- ② 児童生徒に基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、活用する力を育成するために、授業と連動させた宿題の与え方等を工夫するなど、児童生徒の主体的な態度を育成する。
- ③ 児童生徒の思考力、判断力、表現力等を育む観点から、言語に関する能力の育成を図る上で必要な「言語活動の充実」を各教科等の目標を達成するための手段として積極的に取り入れる。
- ④ 予想や見通しを立てたり、実際に確かめたり、比較・分類したり、考察したりするなどの問題解決的な学習や表現したり、活動を振り返ったりするなどの活動を工夫する。
- ⑤ 「全国学力・学習状況調査」や「県学力到達度調査」の分析結果を、各校の年間指導計画の編成に生かしつつ、日常の授業に反映させる。特に、横たわる課題への対応として「問題文を読み解く力」や「記述式問題を回答する力」の育成を図るため、各種調査・資料を活用した授業づくりの取組を推進する。
- ⑥ 「学習規律」や「学習の流れを作る板書（ノート等）」、「子どもの発表（考え）を引き出す発問」などの質の向上を図るために、具体的な取組の工夫を行う。
- ⑦ 週案を効果的に活用し、授業時数の確保だけでなく、より「わかる授業」の改善へつなげる。
- ⑧ 基礎的・基本的な知識・技能習得のためのスパイラルな指導の充実を図るとともに、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら指導する。

※平成26年度要請訪問まとめより（訪問した指導主事による評価）

◎よい ○まあよい △あまりよくない ×よくない (%)

◇1 児童生徒の発達段階に応じた学習規律の指導が確立されている。

小学校	68	23	8	0
中学校	56	23	15	6

◇2 学習内容に応じた目標・めあてを持たせている。

小学校	22	61	15	2
中学校	21	51	25	3

◇3 探究や思考を促す発問を与えている。

小学校	16	43	35	6
中学校	12	55	21	12

◇4 子どもの思考を整理している。（板書、ノート指導）

小学校	23	60	16	1
中学校	16	47	33	4

- ◇5 まとめ・授業の振り返り・学習内容定着の確認を行い、授業改善を目指した評価が行われている。

小学校	10	48	34	8
中学校	4	49	45	2

- ◇6 一単位時間の授業マネジメントを確立している。

小学校	14	42	32	12
中学校	8	51	34	7

※小中学校地区別ブロック型研究会(算数・数学、英語):各ブロック研10回(月1回)

※小学校授業改善に係る研修(国語):3日

※中学校理科教諭授業改善研修会 対象:県内の中学校理科担当教諭(悉皆:本務教員):1日

(3)目標と指導と評価の一体化を図る

- ① 観点別評価規準を明確にした上で、評価方法や評価時期を工夫した単元指導計画を作成し、目標と指導と評価の一体化(目標→指導→評価→指導)による授業改善に取り組む。
- ② 目標に準拠した評価及び個人内評価を充実させるため、評価資料や評価場面を適切に設定し、客観的な評価に努めるとともに、児童生徒の進歩の状況を認め・励ます等の自己評価・個人内評価を適切に取り入れる。
- ③ 学習評価について理解を図るため、保護者や児童生徒に向けて、年度や学期の始め等に説明する機会を設ける。
- ④ 国立教育政策研究所「評価規準の作成のための参考資料」や「評価方法等の工夫改善のための参考資料」を学習評価を進める際の参考として役立て、評価方法等の工夫改善を図り、観点別学習状況の評価を適切に行う。その評価を指導に生かす点に留意する。

(4)学力向上主要施策「夢・にぬふぁ星プランⅢ」の推進を図る

- ① キャリア教育の視点を踏まえた「確かな学力」の向上の推進
- ② 「わかる授業」の構築による「確かな学力」の向上の推進
- ③ 学力向上マネジメントによる「目標管理型評価システム」の推進
- ④ 「わかる授業 Support Guide」(県教育委員会 平成25年)の徹底事項を常に意識して、要請訪問などにおける指導助言などに活用する。

2 教育課程の効果的な推進

(1)教育課程編成の原則を踏まえる

- ① 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力、その他の能力が育まれるような教育の充実に努める。

(2)教育課程編成・実施に係る指導計画(学校経営計画書・各教科等年間指導計画)の充実に努める

- ① 教育課程の「量」と「質」の完全確保に努める。

(3)教育課程の評価・改善の充実に努める

- ① PDCAサイクルに基づく教育課程の実施状況等の自己点検・自己評価を実施し、常に教育課程の改善と充実に努める。

3 学校評価の充実

(1)学校評価の計画の充実

- ① 各学校は学校重点目標を設定し、達成状況を把握・整理し、取組の大切さを検証することにより、学校運営を組織的・継続的に改善する。

(2)学校評価の実施の充実に努める

- ① 各学校は、自己評価及び学校関係者評価の結果を説明・公表することにより、保護者、地域住民の学校運営に対する理解と参画を得て、信頼される開かれた学校づくりに努める。

(3)学校評価を生かした学校づくりを推進する

- ①各学校は、学校評価を実効性のある取組とするため、自己評価及び学校関係者評価の結果並びに今後の改善方策を、次年度の重点目標等の設定に反映したり、具体的な取組の改善を図ることに活用する。

4 へき地教育の充実

(1) へき地の特性を生かした体験的な学習の充実を図る

- ① 地域教育資源を積極的に活用した体験的な学習の充実を図る。

(2) 少人数・複式学級における学習指導の改善・充実を図る

- ① 少人数、複式指導における授業研究を行うとともに、それらについての成果を全職員で共有する。
- ② 県立総合教育センターのへき地教育に関する実践の事例集や、へき地教育講座、小規模・複式学級担任講座等を活用し、指導方法の工夫・改善を図る。
- ③ 複式学級においては、当該児童生徒に未履修教科が生じないように、適切な教育課程を編成する。

(3) 合同学習、集合学習、交流学习等を積極的に展開する

- ① 合同学習、近隣校同士の集合学習、交流学习を実施し、集団での学習の充実を図る。

5 総合的な学習の時間

(1) 全体計画や年間指導計画の改善・充実を図る

- ① 各教科、道徳、特別活動等で身に付けた知識や技能等を相互に関連づけ、学習や生活において生かし、それらが総合的にはたらくような指導計画を作成する。
- ② 学習経験を生かした体験活動に、探究活動の過程を適切に位置付けた指導計画を作成する。

(2) 実施方法の充実を図る

- ① 探究的な活動を主体的に取り組める学習環境の整備・充実を図る。
- ② 教師の支援を中心とした指導の充実を促し、児童 生徒の主体的な学習の推進を図る。
- ③ 授業参観等での公開授業等を位置づけ、総合的な学習の時間の質的充実に努める。

(3) 保護者や地域の理解と協力を図る

- ① 活動の状況や成果を積極的に外部に公表し、地域の理解や協力を得るようにする。
- ② 保護者・地域住民との事前打ち合わせ等を綿密に行い、日々の関わりの中から地域教育資源の活用を図る。

(4) 評価の充実を図る

- ① 育てようとする資質や能力及び態度が適切に育まれているか丁寧に見取り評価する。
- ② 評価については、信頼される評価方法であること・多様な評価方法が準備されていること・学習の過程を評価できるように工夫することを重視し、自他の学びのよさに気付かせるように工夫する。

6 国際理解教育・外国語教育の推進

(1) 学校の教育活動全体を通じて国際理解教育の推進を図る

- ① 各教科等の目標や内容との関連を踏まえた全体計画を作成し、学校の教育活動全体を通じて国際理解教育に取り組む。

(2) 小学校における外国語活動の充実を図る

- ① 外国語活動の授業は学級担任や外国語活動担当教諭を中心に行い、外国人指導助手（ALT）等を活用したチームティーチング等、指導方法を工夫する。
- ② 英語活動アドバイザーを活用し、指導の工夫・改善・充実を図る。
- ③ ALT や地域人材の活用を通して国際理解教育の充実を図る。

(3) 小学校の活動を踏まえた中学校における英語教育の充実を図る

- ① 小学校外国語活動の内容及び方法を理解するとともに、授業参観等を行うなど小学校との連携を図り、小学校から中学校への接続期における指導の充実を図る。
- ② 英語の授業は英語で行うことを推進し、活用を意識した言語活動の充実を図る。
- ③ ALT とのチームティーチングやグループワーク等の指導形態及び指導方法の工夫・改善を積極的に行い、4技能の総合的な育成を図り、英語によるコミュニケーション能力の基礎を培う。
- ④ 生徒に求められる英語力を達成するために「CAN-DO リスト」の形で学習到達目標を設定し活用する。

7 情報教育の充実

(1) 学校教育全体を通して情報教育の取組の充実を図る

- ① 情報化推進リーダーが100%校務分掌に位置付けられている。校内教育情報化推進委員会の機能化を図り、校内情報化推進計画の見直しなど、校務の情報化を一層推進する。

◇校内情報化を推進するための組織（小学校：90%，中学校：92%） (H26調査)
◇教育情報化推進リーダーの校務分掌への位置づけ（小学校：100%，中学校：100%）

- ② 情報モラル教育については、情報教育の年間指導計画に位置付け、各学校の実態に合わせた情報モラル指導カリキュラムを作成し、児童生徒の発達の段階に応じて、全教科で系統的、継続的に指導する。

(2) 情報通信ネットワークや教育用コンテンツ活用の取組の充実を図る

- ① 教育活動の状況について、保護者や地域住民に対して積極的に情報を公開・提供するため、学校ホームページの開設及び定期的更新（学期1回以上）を促進する。

◇ホームページの開設率（小学校：97.7%，中学校：100%） (H25調査)
◇開設済みの内、年3回以上の更新率（小学校：76.7%，中学校：64%）

(3) 指導内容や指導方法の取組の充実を図る

- ① ICT 機器を活用し、児童生徒の学習に対する興味・関心・理解を高め、「わかる授業」の展開に向けた指導方法の工夫・改善のための校内研修を実施する。

(4) 情報モラル指導や情報安全管理の取組の充実を図る

- ① 有害情報やメール・掲示板上での誹謗・中傷など、情報化の「影」の部分への対応や個人情報の保護等について教職員自ら理解を深め、情報モラルに関する指導を行う。

- ② インターネットや携帯電話を介した事件事故を防止するため、ネット社会に潜む危険性に気付かせるとともに、不適切な情報に的確に対処できる判断力や危険を回避できる態度を育成するために情報モラル指導カリキュラムの作成を促す。

◇情報モラル指導カリキュラムの年間指導計画作成（小学校：50%，中学校：20%）(H26調査)

- ③ 個人情報の取得、情報安全管理等について「個人情報保護方針」「校内における個人所有パソコンの利用」などの情報の安全管理に関する規程を策定し、個人情報を適正に取り扱う。

◇個人情報保護方針の策定（小学校：88%，中学校：92%） (H26調査)
◇個人情報流出危機管理マニュアルの策定（小学校：82%，中学校：88%）

II 豊かな心の育成

1 道徳教育の充実

(1) 学校の教育活動全体を通じて道徳教育の実践を図る

- ① 校長の方針の下、道徳教育推進教師を中心とし、全教師による指導体制を整え、学校や地域の実態に応じた有効で具体性のある全体計画、年間指導計画（別葉を含む）を作成し、それに基づいた実践を全校体制で推進する。

- ② 各教科等で、それぞれの特性に応じた道徳の内容を適切に指導するとともに、学習が児童生徒の生き方に直接かかわっていることを実感させるなど、共に学ぶ楽しさや自己の成長に気付かせる指導を展開する。

(2) 道徳の時間の指導の充実を図る

- ① 各学年の道徳の時間の「年間指導計画」及び「34・35週分の指導略案」を作成する。

- ② 年間指導計画、指導略案、資料等について、学年の協働体制による定期的な検討及び評価の場を設定する。

(3) 家庭・地域社会との緊密な連携を図る

- ① 教師及び保護者の道徳教育に対する意識の高揚を図るため、道徳の授業を保護者や地域に公開する。

2 キャリア教育の充実

2 キャリア教育の充実

(1) キャリア教育の理解、校内体制の確立を図る

- ① キャリア教育に係る「校内委員会」を設置するとともに、キャリア教育担当者を校務分掌に位置付け、校内の推進体制の確立を図る。また、「キャリア教育全体構想図」及び児童生徒の発達の段階に応じた「キャリア教育プログラム」を作成し実践する。
- ② キャリア教育の共通理解、取組の充実を図る校内研修等を推進する。
- ③ キャリア教育で児童生徒に身に付けさせたい「基礎的・汎用的能力」を構成する4つの能力の視点を踏まえた、各教科等の年間学習指導計画を作成する。
- ④ キャリア教育の視点に基づく地域教育資源を活用した授業づくりを推進する。

(2) 進路指導の取組の充実を図る

- ① 生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択することができる力の育成を目指した計画的、継続的な進路指導を工夫する。
- ② 卒業生や保護者、地域人材を活用して、中・高の学校生活や学校と将来の職業とのつながりについての進路学習会等を推進する。
- ③ 各家庭へ進路情報や進路資料を提供し、子どもの将来についての話題づくりができるよう働きかけていく。
- ④ 中学校においては、相談活動の拠点となる進路相談室等を整備し、ガイダンスの機能を生かした進路指導の工夫を行う。

(3) 職場体験活動(小:職場見学, 中:職場体験)の取組の充実を図る

- ① 職場体験活動は体験を重視した教育の改善・充実を図る取組の一環としての役割を担うものであり、日々の学習活動と社会とを関連付けた活動を推進する。
- ② 小学校においては、仕事の多様さや人と人とのつながり、身近な大人への理解及び夢や希望を育む機会として職場見学やジョブシャドウイングを実施する。
- ③ 中学校においては、コミュニケーションと人間関係の大切さの理解、仕事を通じた生きがいや責任感、自己有用感の育成、日常の学習と社会生活との結びつきを考えるなどの望ましい勤労観・職業観の育成を図るため、5日程度の職場体験を実施する。
- ④ 職場体験活動は、関係機関及びキャリア教育コーディネーターの支援等により受入事業所等の確保に努め、近隣校や地域、家庭とも連携し、安全で円滑に実施できるよう配慮する。
- ⑤ 事前指導では、児童生徒がその意義やねらいを十分に理解し、自分なりの目標をもって臨むことができるよう指導し、事後指導では、体験から学んだことをまとめ、その後の学習の充実につながるよう指導する。

3 特別活動の充実

(1) 指導計画の充実、指導体制の確立を図る

- ① 特別活動で育てたい児童生徒像を明確にするとともに、具体的かつ実践可能な全体計画を作成し、計画的に実践する。

(2) 特別活動の内容の重点化と指導の充実を図る

- ① 学校や児童生徒の実態に応じて指導内容の重点化を図り、教師の適切な指導のもとに、児童生徒が、現在及び将来の生き方を考えることができるように工夫する。
- ② 話し合い活動の充実を図り、学級活動を通して自主的に問題を解決したり、健全な生活態度を確立したりする。
- ③ 係活動や当番活動、児童会・生徒会活動を通して、児童生徒と教師、児童生徒相互の望ましい人間関係を構築する。
- ④ 学校や地域の特性及び児童生徒の発達の段階に応じて、行事内容の重点化及び精選を行う。
- ⑤ 学校生活への適応や人間関係の形成及び進路の選択などの指導にあたっては、ガイダンスの機能を充実させ、学級活動や生徒会活動、学校行事との関連を図るとともに、定期的な教育相談を実施する。

(3) 家庭や地域社会との連携の充実を図る

- ① 児童生徒が、自然や文化との触れ合いや地域の人々との幅広い交流などができるよう、社会教育施設や文化芸術団体等の活用などを工夫するとともに、家庭や地域社会と連携する。

5 平和教育の充実

(1) 学校の教育活動全体を通じて平和教育の充実を図る

- ① 「慰霊の日」前後だけでなく、各教科、領域の目標や内容との関連を明確にしなが、各教科等の年間指導計画に位置づけ、平和教育を推進する。

(2) 指導内容や指導方法の工夫・改善を図る

- ① 世界平和と人類の幸福に貢献する立場から、生命の尊重や個人の尊厳を理解させ、思いやりの心、寛容の心を育てることを指導内容の基本とする。

6 生徒指導の充実

(1) 児童生徒個々への対応の充実を図る。

- ① 児童生徒間、児童生徒と教師の共感的人間関係を築くとともに、児童生徒理解に基づく個に応じた指導支援の充実を図る。
- ② 対話と活動を重視し、ぶれず、見捨てず、関わり続けることを念頭に、将来を見据えた粘り強い段階的指導・支援を行う。

(2) 学校全体としての取組の充実を図る

- ① 校長のリーダーシップを基軸に、学校としての指導方針の明確化を図り、生徒指導部会等、校内組織を基盤とした教職員の連携の充実を図る。
- ② 生徒指導の三機能（児童生徒に自己存在感を与えること、共感的人間関係を育成すること、自己決定の場を与え自己の可能性の開発を援助すること）を活かした「わかる授業」の構築を図る。
- ③ 児童会、生徒会活動や学校行事等を通して、児童生徒同士が自律を促す規範意識の醸成を図る。
- ④ 定期的なアンケート調査や教育相談の実施等、いじめの未然防止や早期発見、早期解決に向けた取組を推進する。

(3) 家庭・地域社会、関係機関・団体との連携の強化を図る

- ① 家庭や地域社会、関係機関・団体等とのお互いの顔の見える情報連携、行動連携（支援チームの形成等）を充実させ、生徒指導上の諸問題への対応を図る。

7 特別支援教育の充実

(1) 特別支援教育を行うための体制の整備及び必要な取組

- ① 校長のリーダーシップのもと全教職員が協力し合い、組織的、計画的に推進する。
- ② 特別支援教育コーディネーターを中心に、校内委員会等の機能化を図り、通常の学級に在籍する障害のある児童生徒の支援体制の充実を図る。
- ③ 児童生徒の発達の段階を的確に把握し、きめ細かな指導が行える「個別の指導計画」を作成する。
- ④ 関係者の一貫した教育的支援を行うための「個別の教育支援計画」を作成する。

◇特別支援教育に関する調査（H26調査）

調 査 項 目	幼	小	中
ア 校内委員会、又は同等な機能を持った委員会を設置している学校数	35	46	23
イ 発達障害を含む障害のある児童等の個別の指導計画を作成している学校数	9	31	17
ウ 個別の指導計画を作成していないが、作成が必要な児童等が在籍している学校数	9	10	3
エ 個別の指導計画を作成していないが、作成が必要な児童等も在籍していない学校数	17	7	4
オ 発達障害を含む障害のある児童等の個別の教育支援計画を作成している学校数	11	29	14
カ 個別の教育支援計画を作成していないが、作成が必要な児童等が在籍している学校数	6	11	0
キ 個別の教育支援計画を作成していないが、作成が必要な児童等が在籍していない学校数	18	8	0

(2) 特別支援学級の教育課程の充実を図る

- ① 児童生徒の障害の状態、特性等や学級の実態に即した教育課程を編成し、ニーズに応じた教育的支援を施す。
- ② 教育課程編成にあたっては、必要に応じて特別支援学校小学部・中学部学習指導要領を参考にする。
- ③ 特別支援教育関連の研修事業などの充実を図り、児童生徒の自己実現に繋がる体験的学習・職場体験の充実、保護者との連携を密にする

(3) インクルーシブ教育(学級での学習や生活に関する配慮)の充実を図る。

- ① 特別支援教育コーディネーターを中心に、校内委員会を機能化させる。
- ② ユニバーサルデザインが確立された授業実践の充実を図る。
- ③ 合理的配慮チェックリストを活用し、障害のある児童生徒の状態を適切に把握する。

合理的選択の視点		チェック
1	学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮をしている。	
2	学習内容の変更・調整の観点を示している。	
3	情報・コミュニケーション及び教材の配慮をしている。	
4	学習機会や体験の確保に努めている。	
5	心理面・健康面の配慮の観点を示している。	
6	専門性のある指導体制の整備に努めている。	
7	幼児児童生徒、教職員、保護者、地域の理解啓発を図るための配慮に努めている。	
8	災害時等の支援体制の整備の観点を示している。	
9	校内環境のバリアフリー化に努めている。	
10	発達、障害の状態及び特性等に応じた指導ができる施設・設備の配慮に努めている。	
11	災害時等への対応に必要な施設・設備の配慮の観点を示している。	

8 環境教育の充実

(1) 学校の教育活動全体を通じた環境教育の実施を図る

- ① 総合的な学習の時間や生活科等で「環境」や「地域の自然」を取り上げ、環境問題について考えたり、主体的に取り組めるような活動を実施する。
- ② 環境保全活動に関する内容を年間計画等に位置付け、日常的な取組を継続させる実践を推進する。

(2) 環境に関する指導内容や指導方法を工夫する

- ① 各教科等における環境に係る内容との関連を図り、身近な素材や題材を扱う体験的な問題解決的な学習を推進する。

(3) 家庭・地域社会との連携を図る

- ① 地域素材の教材化を図り、実生活との関連を重視した環境教育の充実を図る。

※ジュニアエコプロジェクト「ライオン美action」環境教育実践校・・・上本部中学校、塩屋小学校

Ⅲ 健やかな体の育成

1 たくましい心と体を育む教育の推進

(1) 学校・家庭・地域社会と連携した健康教育・保健管理の充実

- ① 児童生徒の健康課題を解決するために、学校保健委員会を年3回（計画立案、中間評価、まとめ）開催し、組織的・計画的に取り組む。
- ② 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育や性（エイズ・性感染症等）教育の指導内容の充実を図る。

◇学校保健委員会年3回開催、発達の段階を踏まえた喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育や性（エイズ）教育の取組

◇喫煙の実態（12月現在） 小（H25年：1件→H26年：11件） 中（H25年：33件→H26年：52件）
 ◇飲酒の実態（12月現在） 小（H25年：0件→H26年：0件） 中（H25年：13件→H25年：13件）

(2) 体育・スポーツ活動の指導の充実

- ① 基礎的な体力の向上及び教科体育・体育的行事等の工夫・改善に取り組む。
- ② 運動部活動の加入率の向上と活性化を図るとともに、生徒のバランスのとれた生活や成長のためにも休養日や練習時間を適切に設定するなど、運動部活動の適正化を推進する。

◇体力・運動能力調査（H25年実施）

ア 小学校は、全種目中男子67%、女子65%の種目が県平均を上回る。

イ 中学校は、全種目中男子63%、女子67%の種目が県平均を上回る。

◇泳げる児童生徒について（H25年度泳力調査）

県平均を上回ったのは中1男子クロールのみで、それ以外は小中学校とも学年が進行するにつれ県平均との差が開く傾向にある。

◇運動部活動加入率（中学校） 24年（76.4%） 25年（76.0%） 26年（74.2%）

2 食育の推進

(1) 学校における食育推進体制の確立及び充実

- ① 学校の食に関する指導の全体計画及び発達の段階に応じた各学年毎の年間指導計画等を作成し、食に関する指導の工夫改善を図る。

- ② 学校における食育推進の評価指標（朝食欠食率，給食残食率，地場産物利用率，幼児児童生徒の肥満率等）を設定し，その改善を図る。

◇毎日朝食を食べる：小学校85.0%（全国88.1%） 中学校81.7%（全国83.8%）（H26調査）

(2) 学校給食の充実

- ① 栄養教諭等学校給食栄養管理者と学校との連携を通して，安全・安心でおいしい学校給食に地域の地場産物の活用を促進したり，地域の行事食を提供する等，学校給食の充実を図る。

(3) 家庭・地域・関係機関との連携

- ① 朝食摂取率の向上など幼児児童生徒の基本的な生活習慣に係る課題について，家庭地域と共通理解を図り課題解決を図る。
② 「食べて・動いて・よく寝よう」運動を促進する。

3 学校安全・防災教育の推進

(1) 学校安全の推進に関する計画の策定

- ① 学校保健安全法第3条第2項の規定に基づき，「危機管理マニュアル」や「生きる力をはぐくむ学校での安全教育」(文部科学省発行学校安全資料)を参考に，学校安全の推進に関する計画を策定する。
② 学校独自の学校安全の推進に関する計画に基づき，学校における安全教育と安全管理(定期的・臨時的・日常的な安全点検の確実な実施)の徹底に努める。
③ 安全教育と安全管理を円滑に進めるために組織活動の充実を図り，学校安全体制の構築に努める。
④ 保護者及び地域・関係機関等と連携し，学校安全教育の充実を図る。

(2) 防犯教育の充実を図る

- ① 「危機管理マニュアル」を避難訓練や校内研修及び各教科等において効果的に活用し，防犯教育の充実を図る。
② 不審者侵入に対する避難訓練や防犯教室の取組を通して，幼児児童生徒の危険回避能力の育成に努める。
③ 不審者等の情報に対しては，地域巡回や不審者情報を発信し，注意喚起に努める。
④ 通学路の安全点検を行い，危険箇所について地域安全マップの作成に努める。

(3) 防災教育の充実を図る

- ① 学校保健安全法第29条に基づき，沖縄県教育委員会発刊の「危機管理マニュアル」等を参考に，学校の実情等に応じた独自の「危機管理マニュアル」の作成に努める。
② 「危機管理マニュアル」を効果的に活用し，避難訓練や校内研修等を通して，防災教育の充実を図るとともに，幼児児童生徒の危険回避能力の育成に努める。
③ 「危機管理マニュアル検討委員会」を設置し，必要に応じて見直し作成を行う。その際，PDCA マネジメントサイクルを活用し改善に努める。(検討委員のメンバーに保護者や地域の関係者等を加えることが望ましい。)

※防災教育におけるマネジメントサイクルでは，C(チェック)から行う方が有効的である。

(4) 交通安全教育の充実を図る

- ① 「危機管理マニュアル」を効果的に活用し，交通安全教室(自転車教室も含む)や校内研修等を通して，幼児児童生徒の危険回避能力の育成と教職員の資質向上を図るとともに，交通安全教育の充実を図る。
② 幼児児童生徒による地域安全マップの作成を通して，危険回避能力の育成に努める。
③ 通学路の安全点検を行い，各市町村教育委員会や関係機関(所轄警察署・道路管理者)と連携し，危険箇所の改善に努める。

(5) 河川・海浜等における事故防止の充実を図る

- ① 「危機管理マニュアル」を効果的に活用し，水難事故防止教室や校内研修等を通して，幼児児童生徒の危険回避能力の育成と教職員の資質向上に努める。
② 河川・海浜等の危険箇所の点検を実施し，水難事故等の未然防止対策に努める。

◇学校独自の危機管理マニュアル作成状況(小中とも100%) (H25調査)
◇小学校における子どものフィールドワークによる地域安全マップ作製状況(49%)
◇児童生徒向け防犯・避難訓練等の実施(小:89%, 中:54%)
◇地震・津波の避難訓練(小:100% 中:100%)

第3章 生涯学習・社会教育に係る取組事項

1 生涯学習の充実

(1) 広域学習サービス講座の充実を図る

- ①おきなわ県民カレッジ広域学習サービス講座の企画並びに広報活動の充実を図る。
- ②おきなわ県民カレッジ連携講座（各市町村公民館等講座）との連携・協力を図る。

2 青少年の健全育成

(1) 学校・家庭・地域の連携を図る

- ①「地域連携担当教員」の資質向上に関わる研修の充実を図る。
- ②「おきなわ地域教育の日」の啓発・広報に努める。
- ③青少年教育施設の充実と利用促進を図る。

3 社会教育の充実

(1) 子どもの読書活動を推進する

- ①子どもの読書活動推進計画の策定（各市町村教育委員会への啓発・協力）を推進する。
- ②沖縄県子どもの読書活動推進フォーラムの啓発・広報活動を推進する。
- ③ファミリー読書について、学校・家庭への情報発信を行い周知を図る。

(2) 家庭教育支援事業の充実を図る

- ①家庭教育力促進「やーなれー」事業の周知・実践に努める。
- ②「家庭教育支援推進委員会」を定期的に開催し、効果的な家庭教育支援を検討する。

(3) 社会教育関係団体と連携を図る

- ①北部地区社会教育主事協会の研修会を定期的に開催し、研修内容の充実を図る。
- ②各社会教育団体との連携を図り、各団体の活動を支援する。
- ③社会教育施設（青少年の家・公民館・博物館・図書館等）を活用して、PTA・婦人会・青年会・少年団体等を支援し、活動の充実を努める。

日	4月	5月	6月
1	水	金	月
2	木	土	火
3	金	日	水
4	土	月	木
5	日	火	金
6	月	水	土
7	火	木	日
8	水	金	月
9	木	土	火
10	金	日	水
11	土	月	木
12	日	火	金
13	月	水	土
14	火	木	日
15	水	金	月
16	木	土	火
17	金	日	水
18	土	月	木
19	日	火	金
20	月	水	土
21	火	木	日
22	水	金	月
23	木	土	火
24	金	日	水
25	土	月	木
26	日	火	金
27	月	水	土
28	火	木	日
29	水	金	月
30	木	土	火
31	金	日	

日	7月	8月	9月
1	水	10年経験者研修③	土 食育シンポジウム 火 市町村学力向上推進担当者等連絡協議会②(午後)
2	木	初任者研修(小中④)	日 水 学習指導要領の確実な実施に向けた連絡協議会(午後)① 学校・家庭・地域の連携協力推進事業教育講演会
3	金	初任者研修(小中⑥) 九州地区健康教育研究大会(長崎) 特別支援学校教諭二種免許法認定講習(～6日)	月 木 教育委員会施策に関する地区協議会(国頭地区)
4	土	授業改善アドバイザー研修会④ 初任者研修(小中⑦) 九州地区健康教育研究大会(長崎) 学校栄養職員10年経験者・栄養教諭初任者研修会(教育セン)	火 金 地区不登校問題対策連絡協議会② 人事担当者会議④
5	日	英語指導力向上研修会① 教育事務所長会⑤ 初任者研修(小中⑧) 栄養教諭5年経験者研修(教育センター)	水 土 英語指導力向上研修会② 九州地区小学校長協議会研究大会(沖縄大会)～7 英語指導力向上研修会③ 就学指導担当者実務研修(～7日)予定 幼稚園・小学校体育実技指導者講習会①
6	月	英語指導力向上研修会③ 幼稚園・小学校体育実技指導者講習会②	金 月 英語担当中高連携研修会(国頭) 総合教育センター研修員研究報告会①
7	火	地区別ブロック型研究会④	土 火 冤罪障害研修会② 総合教育センター研修員研究報告会②
8	水	地域連携担当教員等研修会	日 水 地区園長等運営管理協議会 総合教育センター研修員研究報告会③
9	木	童話・お話・意見発表大会指導者等研修会	木 木 新規採用学校栄養職員研修連絡協議会(教育センター)
10	金	教育事務所指導班長等会議① 教育事務所学力向上担当者会①	月 月 10年経験者研修⑧⑨ 初任者研修(本庁研修)
11	土	幼稚園特別支援教育実践推進研修(国頭) 初任者研修(総合教育センター)～14日	火 金 教育事務所指導班長等会議② 道徳教育/パワーアップ研究協議会(校長/午前) 公立小中学校長連絡協議会(午後) 初任者研修担当主事会② 沖縄県社会教育主事専門講座
12	日	沖縄県幼稚園教諭等研修会 新規採用幼稚園教員研修～14日 読書活動推進担当者会議② 学校体育実技武道指導者養成講習会① 新規採用養護教諭研修会(教育センター)～14日	水 土 教員候補者選考試験第三次試験(1日目)
13	月	小中学生 English Summer Camp (1日目) 特別支援・相談担当者地方研究協議会 学校体育実技武道指導者養成講習会② 栄養教諭5年経験者研修会(教育センター)	木 日 教員候補者選考試験第三次試験(2日目)
14	火	道徳教育推進協議会① へき地校計画訪問⑤(高江小中)	金 月 県生徒指導関係事業連絡協議会 小中学生 English Summer Camp (2日目) 学校体育実技武道指導者養成講習会③ 新規採用学校栄養職員研修会(教育センター) 新採・新任学校事務職員研修会③
15	水	沖縄県到達度調査作業委員会③ 教育相談員等研修会(教育センター)	土 火 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
16	木	特別支援学級・通級指導教室担当者研修(国頭)	日 水 第3日曜日「家庭の日・ファミリー会議」 小中校長研修会②
17	金	国頭地区指導主事等研修会③ 第3金曜日「少年を守る日」	月 木 メンタルヘルス研修会(50代) 特別支援教育教材・支援機器活用研究協議会(国総研～18日) 小・中学生指導担当者研修会④ 栄養教諭10年経験者研修会(教育センター)～21日 学力向上推進本部会議① 教育事務所長会⑥-1
18	土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	火 金 教職3年研修② 教育事務所長会⑥-2 第3金曜日「少年を守る日」
19	日	教員候補者選考試験第一次試験 県中学校総務科合同会式(～1:28) 第3日曜日「家庭の日・ファミリー会議」	水 土 メンタルヘルス研修会(30代) メンタルヘルス研修会(40代) 初任者研修予備日 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
20	月	協会の日	木 日 管理職候補者選考試験第二次試験 第3日曜日「家庭の日・ファミリー会議」
21	火	学校栄養職員5年経験者研修会(教育センター)～22日	金 月 教員候補者選考試験第二次試験(1日目) 日本PTA全国研究大会札幌大会(～22日) 第3金曜日「少年を守る日」 敬老の日
22	水	管理職候補者選考試験第一次試験 幼稚園10年経験者研修～24日	土 火 教員候補者選考試験第二次試験(2日目) 国民の休日
23	木	教育事務所長会④ 初任者研修(小中⑤) 県栄養教諭・学校栄養職員等研修会① 栄養教諭5年経験者研修会(教育センター)～24日	日 水 教員候補者選考試験第二次試験(3日目) 秋分の日
24	金	中学校教科担当者研修会(音楽・技術・家庭・美術) 県栄養教諭・学校栄養職員等研修会②	月 木 合理的配慮におけるICT教育研修会
25	土	管理職候補者選考試験第一次試験(予備日)	火 金 保育技術協議会～26日
26	日	教員候補者選考試験第一次試験(予備日)	水 土 旧盆(ウケー)
27	月	学校防災リーダー育成研修会 初任研拠点校指導教員等連絡協議会③	木 日 旧盆
28	火	中・高・特別支援学校キャリア教育・生徒指導・高校入試等地区協議会(国頭) 学校栄養職員10年経験者研修会(各施設)～31日	金 月 旧盆(ウケイ)
29	水	県特別支援教育総合推進事業運営協議会 新規採用幼稚園教員研修～31日 新規採用養護教諭研修会(教育センター)～31日 養護教諭10年経験者研修会(各施設)～31日 新規採用学校栄養職員研修会(宿泊研修)～31日	土 火 管理職候補者選考試験第二次試験(予備日) 地区別ブロック型研究会⑤
30	木	10年経験者研修⑤⑥ 就学指導担当者実務研修(～31日)予定 冤罪障害教育指導者研究協議会(国総研～31日) 体力づくり・体育指導改善講習会①	日 水 教員候補者選考試験第二次試験(予備日)
31	金	10年経験者研修⑦⑧ 次代を担う青少年育成推進事業ESD研修会 体力づくり・体育指導改善講習会②	月 木 10年経験者研修⑦⑧

日	10 月	11 月	12 月
1 木	総合教育センター後期長期研修入所式	美ら島おきなわ教育の日	火
2 金			水
3 土	教員候補者選考試験第三次試験(1日目)※千歳日 国頭地区中学校教員競技大会	文化の日	木
4 日	教員候補者選考試験第三次試験(2日目)※千歳日	第23回地区小中学校電話・お話・意見発表大会(国頭村大会)	金 教育事務所長会⑥ 適応指導教室通級指導等体験活動交流会
5 月		初任者研修(小・中⑩) 読書活動推進担当者会議③ 津波防災の日	土
6 火		教務主任等研修会② 県養護教諭研修会 適応指導教室通級児童生徒等スポーツ交流会	日
7 水		第29回男子意球同窓会中学校部発表大会(宮古大会)	月 国頭地区指導主事等研修会⑤
8 木	地区スクールカウンセラー連絡協議会・研修会② 人事担当者会議⑥-1		火 地区別ブロック型研究会⑧
9 金	小学校国語授業改善研修会②-1 教育事務所長会⑦ 人事担当者会議⑥-2		水
10 土		地区別ブロック型研究会⑦ 学校安全指導者養成講習会(国頭・中頭) 人事担当者会議⑦-1	木 初任者拠点校指導教員等連絡協議会④ 人事担当者会議⑥-1
11 日		教育事務所指導班長等会議④ 人事担当者会議⑦-2 教育相談員等研修会(教育センター)	金 教育事務所班長等会議② 初任者研修担当指導主事会③ 教育事務所学力向上担当者会② 人事担当者会議⑥-2
12 月	体育の日	沖縄県中学校長研究大会(国頭大会)～13 人事担当者会議⑦-3 ALT指導力等向上研修会①	土 平成27年度表参道手廻り第二次試験 県特別支援教育研究大会 第21回沖縄県中学校総合文化祭
13 火	小・中教頭研修会②	ALT指導力等向上研修会② 教育事務所長会⑧	日
14 水	地区別ブロック型研究会⑥ 人事担当者会議⑥	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 国頭地区中学校総合文化祭～14日	月
15 木	地区別性(エイズ)・薬物乱用防止教育研修会 (国頭・中頭) 第64回全国へき地教育研究大会熊本大会 (第61回九州地区)～16日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	火 道徳教育推進協議会② 地区授業改善アドバイザー研修会②
16 金	新規採用学校栄養職員・学校栄養職員5年経験者研修会 (教育センター) 新採・臨任学校事務職員研修会④ 第3金曜日「少年を守る日」		水
17 土	第3土曜日「おきなわ地域教育の日」 沖縄県中学校陸上競技大会		木
18 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	小学校国語授業改善研修会②-2 学校・家庭・地域の連携協力推進事業ボランティア 等研修会	金 教職員研修事業調整会議④ 10年経験者担当者連絡会議 第3金曜日「少年を守る日」
19 月	国頭地区指導主事等研修会③(福井県)～21日 教育長・校長会定期人事異動説明会	初任者研修(小中⑪) 特別支援学校幼稚部願書受付(～20日)	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」
20 火	国頭地区指導主事等研修会③(福井県)	教職員研修事業調整会議③ 特別支援教育市町村連絡協議会 沖縄県公民館研究大会北部大会 第36回沖縄県学校体育研究発表大会(宮古)第3金曜日 「少年を守る日」	日 特選女子ソフトボール大会(宮古)～20日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
21 水	国頭地区指導主事等研修会③(福井県) 家庭教育支援フォーラム		月 特別支援学校学習指導要領説明会
22 木	初任者研修(小中⑫) 全国適応指導教室連絡協議会四国・九州会議(沖縄大会) ～23日		火
23 金		勤労感謝の日	水 天皇誕生日
24 土	国頭地区中学校教員発表大会 九州ブロック大会研究大会福岡市大会(～25日)		木
25 日		県中体連実践研究発表大会	金
26 月		公立小中学校教頭研究大会(国頭)～27 学校安全教育推進協議会 沖高特支願書受付(～27日)	土
27 火		第31回果糖糖・言語障害教育研究大会(国頭) 人事担当者会議⑧	日
28 水	道徳教育指導者養成研修会(九州ブロック:沖縄開催)～30日		月
29 木	第54回九州地区学校体育研究発表大会(長崎) 第48回沖縄県へき地教育研究大会八重山大会～30		火 年末年始休(～1月3日)
30 金	「文字・活字文化の日」記念フォーラム 第54回九州地区学校体育研究発表大会(長崎) 学校栄養職員10年経験者・栄養教諭初任者 栄養教諭5年経験者研修会(教育センター等) 地区幼稚園教育課程研究協議会		水
31 土			木

日	1 月	2 月	3 月
1	金 元旦	月 県立高校入学確約書提出期限	火 県立高校卒業式
2	土 年末年始休(～1月3日)	火	水 総合教育センター研究報告会～4
3	日	水 教職2年研修③(課題研究報告会) 地域特別支援教育総合推進事業運営協議会② 高等特別支援学校入学確約書提出期限	木 初任者研修(小中③) 初任研校長連絡協議会② 初任研指導教員等連絡協議会⑤
4	月 仕事始め	木 地区学力向上推進委員会・連絡協議会	金 地区学力向上推進委員会企画委員会③
5	火	金 地区別ブロック型研究会⑩ 第15回沖縄県健康教育研究大会(中頭)	土
6	水	土	日
7	木 地区学力向上推進委員会企画委員会② 地区不登校問題対策連絡協議会③	日	月
8	金 教育事務所長会⑩	月 市町村教育長連絡協議会②	火
9	土	火 学びの基礎力育成支援アドバイザー連絡協議会	水 県立高校入学者選抜学力検査1日目、 県立特別支援学校一般入学学力検査1日目
10	日	水 研究主任研修会② 新規採用学校栄養職員研修連絡協議会(教育センター)	木 県立高校入学者選抜学力検査2日目、 県立特別支援学校一般入学学力検査2日目
11	月 成人の日	木 建国記念の日	金 学力向上推進本部会議② 教育事務所長会③ 人事担当者会議④
12	火	金 県立高校・特別支援学校一般入学・特募願書受付① 教育事務所長会②	土
13	水 教育事務所生徒指導担当主事会② 生涯学習・社会教育行政連絡会② 沖高特学力検査等(～14日)	土 沖縄青少年科学作品展(～14日)	日
14	木 学習指導要領の確実な実施に向けた連絡協議会②(午後) 教育事務所等英語教育担当主事会② 学校安全担当指導主事連絡協議会② 県立高校推薦・連携型・併設型入学願書受付①	日	月 初任研校長連絡協議会③(次年度配置校)
15	金 市町村学力向上担当者等連絡協議会③(午前) 不登校問題対策11市連絡協議会②(午前) 沖高特指導主事等連絡協議会② 人事担当者会議④ 国頭地区学校事務職員研修会② 県立高校推薦・連携型・併設型入学願書受付② 第3金曜日「少年を守る日」	月 県立高校・特別支援学校一般入学・特募願書受付② 地区授業改善アドバイザー研修会③	火
16	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	火 新規採用幼稚園教員研修(報告会・閉講式) 中学校・高等学校特別支援教育連携協議会(教育センター)	水 県立高校一般合格発表、 県立特別支援学校一般合格発表
17	日 第27回沖縄県PTA研究大会那覇大会 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	水	木 県立高校2次募集願書受付①、 県立特別支援2次募集願書最終受付①
18	月	木 学校体育実技武道認定講習会①	金 県立高校2次募集願書受付② 県立特別支援2次募集願書最終受付② 教育事務所指導主事等会議⑤ 第3金曜日「少年を守る日」
19	火 地区別ブロック型研究会⑨	金 県立高校志願変更申し出① 学校体育実技武道認定講習会② 人事担当者会議② 新規採用養護教諭研修会(教育センター) 第3金曜日「少年を守る日」	土
20	水 第2回沖縄県社会教育関係団体等連絡会	土 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	日 春分の日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」
21	木 初任者研修(小中②) 沖縄高等特別支援学校合格発表	日 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	月 振替休日
22	金 教育事務所長会③ 沖縄県社会教育研究大会	月 県立高校志願変更申し出②	火 県立高校2次募集志願変更再出願
23	土	火 幼稚園新規採用教員研修報告会・閉講式	水 2次募集書類交換会 国頭地区指導主事等研修会⑦
24	日	水 沖縄県学力到達度調査(小)	木
25	月 小中校長研修会③	木 沖縄県学力到達度調査(中) 県立高校願書取り下げ・再出願①	金 総合教育センター長期研修了式
26	火	金 沖縄県学力到達度調査(中)、 県立高校願書取り下げ・再出願② 栄養教諭初任者研修連絡協議会(教育センター)	土
27	水 小・中学生指導担当者研修会③	土	日
28	木 県立高校推薦・連携選抜結果通知期限 国頭地区指導主事等研修会⑥	日	月 県立高校2次募集合格発表 県立特別支援2次募集合格発表
29	金 小中教頭研修会③ 人事担当者会議①	月 10年経験者研修⑩	火
30	土 第22回国頭地区PTA研究大会(本部町大会)		水
31	日		木 退職者辞令交付式

(2) 研究指定校の取組状況(平成27年度)

① 沖縄県教育委員会指定等

学 校 名	研究領域	研 究 主 題 等	期 間	備 考
東村立東小中学校	道徳	ムルーシ・カナーサ ふるさとを愛し共により よく生きる力を育む児童生徒の育成 ～体験的活動や心に響く教材の活用をとおし て～ 〔地域をまるごと道徳教育の場に〕	H27 ～ H28	文部科学省 指定
名護市立大宮小学校	教育課程	児童一人一人の「確かな学力」の向上を図る 授業の創造 ～学ぶ楽しさを味わわせる「算数的活動」を通して～	H27	義務教育課 指定
名護市立名護中学校	教育課程	思考力・判断力・表現力を育む授業展開の工夫	H27	義務教育課 指定
金武町立金武中学校	生徒指導	生徒一人一人の個性を活かす学校づくり ～教師の授業力・資質向上を目指して～		

(3) 研修修了者(平成26年度)

① 中央研修講座

勤 務 校	職 名	氏 名	部 会	備 考
伊江村立伊江小学校	教 諭	宮 城 潤	中堅教員	独立行政法人教員研修センター
名護市立大北小学校	教 諭	親 川 博 敏	体 育	独立行政法人教員研修センター

② 県立総合教育センター長期研修

勤 務 校	職 名	氏 名	研 究 教 科 等	備 考
大宜味村立津波小学校	教 諭	喜 名 正 人	教科研修班 道徳	前 期
名護市立瀬喜田小学校	教 諭	島 田 綾 子	理科研修班 初等理科	前 期
名護市立名護小学校	教 諭	目 取 眞 堤	教科研修班 社会	後 期
宜野座村立宜野座小学校	教 諭	新 城 綾 子	教科研修班 音楽	前 期
今帰仁村立今帰仁中学校	教 諭	伊 志 嶺 力	教科経営研修班 健康教育	前 期
名護市立大宮中学校	教 諭	山 口 晋	教科研修班 道徳	後 期

③ 名護市立教育研究所長期研修

勤 務 校	職 名	氏 名	研 究 領 域	備 考
名護市屋我地小学校	教 諭	屋 宜 まゆみ	総合的な学習の時間	後 期
名護市立屋我地中学校	教 諭	小 浜 盛 裕	総合的な学習の時間	後 期

(3) 職種別・年齢別・性別教職員構成 (本務職員のみ)

〈 中学校 〉

平成28年3月31日現在

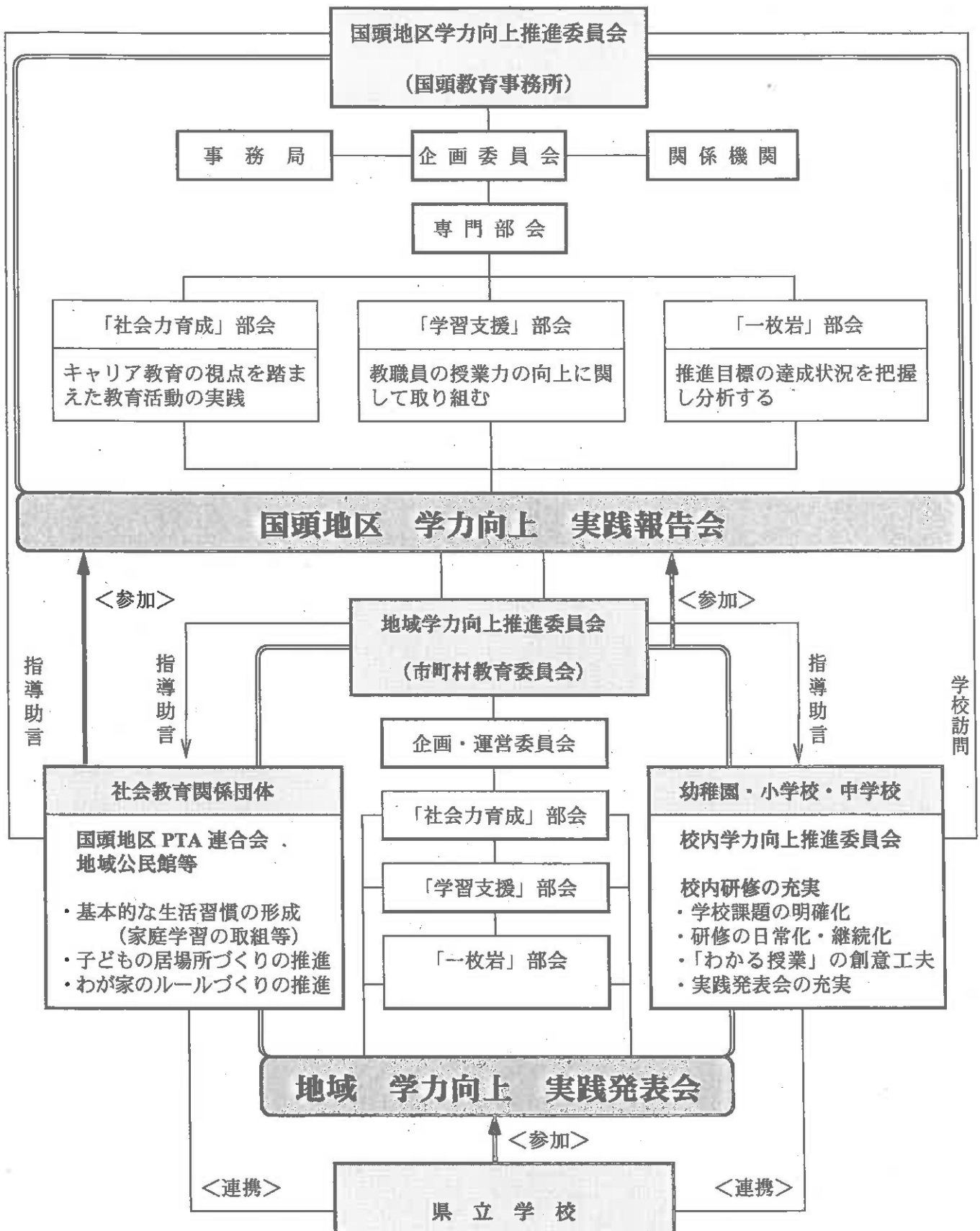
年齢	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	計	男女比												
校長																																																	17	94.4						
教頭																																																				1	5.6			
充指導主事																																																				20	87.0			
教諭																																																				3	13.0			
養護教諭																																																				4	80.0			
栄養職員等																																																				1	20.0			
事務職員																																																				143	53.2			
合計																																																				126	46.8			
																																																					0	0.0		
																																																						16	100.0	
																																																						0	0.0	
																																																							5	100.0
																																																							6	28.6
																																																							15	71.4
																																																						190	53.5	
																																																						165	46.5	

10. 公立幼稚園の概況

市町村名	園数	園名	園長名	教員数	園児数	学級数
国頭村	1	辺土名幼稚園	新垣 直昭	5	65	3
大宜味村	1	大宜味幼稚園	宮城 政信	3	20	1
東 村	2	東 幼稚園	根路銘 国斗	1	8	1
		有 銘 幼稚園	田中 隆史	1	10	1
今帰仁村	3	兼 次 幼稚園	玉城 奎	1	25	1
		今帰仁幼稚園	與那嶺 昭	2	51	2
		天 底 幼稚園	仲里 信男	1	23	1
本 部 町	5	上本部幼稚園	具志 順子	1	21	1
		本 部 幼稚園	森元 幹生	3	84	3
		伊豆味幼稚園	山入端 きよみ	1	2	1
		崎本部幼稚園	渡慶次 賀乃	1	7	1
		瀬 底 幼稚園	喜納 すえ子	1	9	1
名 護 市	13	屋我地幼稚園	天久 武信	1	6	1
		真喜屋幼稚園	伊礼 正二	1	3	1
		羽 地 幼稚園	松田 和則	1	20	1
		稲 田 幼稚園	下園 良次	1	3	1
		安 和 幼稚園	宮城 裕司	1	6	1
		屋 部 幼稚園	下里 哲弘	3	62	2
		大 宮 幼稚園	古謝 治	2	69	2
		名 護 幼稚園	渡久地 義幸	3	53	2
		東 江 幼稚園	堀越 泉	2	36	2
		瀬喜田幼稚園	長田 肇	1	4	1
		久 志 幼稚園	島袋 克也	2	21	1
		久 辺 幼稚園	(休園)	-	-	-
		大 北 幼稚園	玉城 洋之	3	44	2
宜野座村	3	松 田 幼稚園	伊波 和子	1	20	1
		宜野座幼稚園	儀間 稔	2	37	2
		漢 那 幼稚園	安富 広子	1	17	1
金 武 町	3	中 川 幼稚園	新城 高樹	1	7	1
		金 武 幼稚園	宮城 司	3	82	3
		嘉 芸 幼稚園	豊里 輝代	2	36	2
伊 江 村	2	伊 江 幼稚園	山城 祐市	1	29	1
		西 幼稚園	佐次田 誠	2	24	1
伊平屋村	1	伊平屋幼稚園	黛 智久	1	14	1
伊是名村	1	伊是名幼稚園	座間味 靖	1	16	1
合 計	35			57	934	48

11 関係団体等

(1) 国頭地区学力向上推進委員会推進体制



(2) 学校教育関係団体一覧

	団 体 名	会 長 名	勤 務 校	電 話
1	地区幼稚園会	根路銘国斗	東小中学校	43-2117
2	小学校校長会	喜納すえ子	瀬底小学校	47-2208
3	中学校校長会	大城 覚	大宮中学校	52-7412
4	小中学校国頭支部教頭会	比 嘉 悟	大北小学校	53-1648
5	養護教諭研究会	上原貴子	喜如嘉小学校	44-3217
6	事務職員協会国頭支部	渡具知喜文	大宜味小学校	44-3108
7	小・中学校生徒指導連絡協議会	比嘉康博	名護中学校	52-2641
8	中学校進路指導・キャリア教育研究会	新里孝雄	今帰仁中学校	51-5666
9	健康教育研究会	金城正武	国頭中学校	41-2205
10	栄養士会北部支部	宮城道子	東江給食センター	52-2543
11	中学校体育連盟	比嘉康博	名護中学校	52-2641
12	中学校文化連盟	平田 修	宜野座中学校	968-8510
13	吹奏楽連盟	渡久地義幸	名護小学校	52-2044
14	図書館協議会北部支部	伊波和子	松田小学校	968-8506
15	へき地教育研究連盟北部支部	上 間 亨	佐手小学校	41-2943
16	特別支援教育研究会	與那嶺昭	今帰仁小学校	56-2407
17	地区難聴言語障害研究会	堀 越 泉	東江小学校	52-2860
18	小・中学校PTA連合会	具志堅 勉	P T A 事務局	54-0388
19	小学校国語教育研究会	宮里恵美子	兼次小学校	56-2548
20	中学校国語教育研究会	伊波和子	松田小学校	968-8506
21	小学校社会科研究会	森元幹生	本部小学校	47-2202
22	中学校社会科教育研究会	山入端きよみ	伊豆味小中学校	47-2207
23	算数教育研究会	宮城祐司	安和小学校	53-8649
24	数学教育研究会	新里孝雄	屋部中学校	52-2644
25	理科教育研究会	神山英輝	大宜味中学校	44-2840
26	小学校音楽教育研究会	渡久地義幸	名護小学校	52-2044
27	中学校音楽教育研究会	大城 覚	大宮中学校	52-7412
28	小学校体育研究会	長 田 肇	瀬喜田小学校	47-2207
29	中学校体育研究会	金城正武	国頭中学校	41-2205
30	技術・家庭科研究会	知念博文	高江小中学校	43-2683
31	中学校英語研究会	島袋ゆかり	東小中学校	43-2117
32	小学校特別活動研究会	喜納すえ子	瀬底小学校	47-2208
33	学力向上推進委員会	金城 聰	国頭教育事務所	52-2664

12 受賞者一覧(平成26年度)

(1) 全国規模の大会等

① 学校受賞等

学 校 名	賞名・成績等		摘 要	主 催
名護小学校	学校団体賞		MARIE お母さん ありがとう手紙コンクール	森永製菓株式会社

② 文化活動個人の部

学 校 名	個 人 名	学年	摘 要	主 催
伊是名中学校	東江孝太	2	第54回自然科学観察コンクール 継続研究奨励賞	毎日新聞社

③ 文化活動団体の部

学 校 名	団 体 名	人数	摘 要	主 催
喜如嘉小学校	野鳥クラブ	3	第21回全国コカ・コーラ環境フォーラム	コカ・コーラ教育・財団法人
塩屋小学校	自然観察クラブ	24	第4.9回全国野生生物保護実績発表会 環境省自然環境局長賞	環境賞、日本鳥類保護連盟

④ スポーツ活動個人の部

学 校 名	個 人 名	学年	摘 要	主 催
瀬喜田小学校	上原 銀河	2	第19回オープントーナメントグランドチャンピオン決定戦 全日本空手道選手権大会 優勝	全日本極真連合会

(2) 九州規模の大会等

① 文化活動団体の部

学 校 名	団 体 名	人数	摘 要	主 催
大宮小学校	大宮小学校		西日本読書感想画コンクール 努力校賞	西日本新聞社・西日本図書館協議会

② 文化活動個人の部

学 校 名	個 人 名	学年	摘 要	主 催
大宮小学校	比嘉倫太郎	3	第58回西日本読書感想画コンクール 優秀賞	西日本図書館協議会

③ スポーツ活動団体の部

学 校 名	団 体 名	人数	摘 要	主 催
東江中学校	うるま東ボーイズ	1	第10回 日本少年野球 ミズノ旗争奪野球	(公財)日本少年野球連盟九州ブロック

④ スポーツ活動個人の部

学 校 名	個 人 名	学年	摘 要	主 催
久志中学校	荒木帆華	2	ボードセイリング大会梅園カップ2014	梅園カップ実行委員会

(3) 学校教職員

学 校 名	個 人 名	摘 要
今帰仁小学校	松 田 和 美	平成26年度文部科学大臣優秀教員表彰
松田小学校	具志堅恵子	第20回日教弘教育賞 最優秀賞 個人部門
名護小学校	徳 山 章 子	平成26年度沖縄県教育関係職員表彰 優秀教職員部門
大北小学校	與 那 覇 優	平成26年度沖縄県教育関係職員表彰 優秀教職員部門
屋部中学校	天 久 孝 雄	平成26年度沖縄県教育関係職員表彰 優秀教職員部門
名護小学校	伊差川とく子	平成26年度沖縄県教育関係職員表彰 功労者部門
久辺中学校	喜 屋 武 幸	平成26年度沖縄県教育関係職員表彰 功労者部門
金武中学校	岸 本 栄 子	平成26年度沖縄県教育関係職員表彰 功労者部門
上本部小学校	泉 川 良 之	第22回教育実践研究論文 優良賞
久志中学校	金 城 友 也	第22回教育実践研究論文 優良賞
大宜味中学校	仲村 毅 運天 朝明 末吉 理香	第22回教育実践研究論文 優良賞

(4) 社会教育関係

① 個人の部

団 体 名 ・ 役 職 名	氏 名	摘 要
名護市PTA連合会長	金 城 毅	日本PTA全国協議会表彰
伊江村立西小学校PTA	玉 城 盛 栄	九州ブロックPTA協議会表彰
名護市立屋部中学校PTA副会長	長 山 勝 美	沖縄県PTA連合会表彰
名護市立名護中学校PTA前副会長	永 野 利 光	沖縄県PTA連合会表彰
伊江村立伊江中学校PTA副会長	松 永 好 秀	沖縄県PTA連合会表彰
伊江村立伊江中学校PTA会長	蔵 下 慎	沖縄県PTA連合会表彰
緑風学園PTA環境整備部長	友 寄 六 雄	沖縄県PTA連合会表彰
金武町立金武中学校PTA副会長	伊 藝 裕 美子	沖縄県PTA連合会表彰
大宜味村立大宜味中学校PTA監事	宮 城 豊	沖縄県PTA連合会表彰

② 団体の部

団 体 名	摘 要
名護市立屋部小学校・中山分校PTA	日本PTA全国協議会表彰
大宜味村立大宜味中学校PTA	九州ブロックPTA協議会表彰
名護市立屋部中学校PTA	沖縄県PTA連合会表彰
大宜味村立喜如嘉小学校PTA	沖縄県PTA連合会表彰

13 管内学校一覧

<小学校>

設置者	学校名	へき地級	所在地	郵便番号	電話番号	FAX番号	学校長名	教員数	児童数	学級数
国頭村	北国	3	国頭村字直名真535	905-1422	0980-41-8966	0980-41-8967	八重尾 悟	5	4	2
	奥	4	国頭村字奥313	905-1501	0980-41-8110	0980-41-8022	田場 勝	7	13	3
	佐手	2	国頭村字佐手293	905-1425	0980-41-2943	0980-41-2953	上間 亨	7	12	3
	安田	4	国頭村字安田279	905-1503	0980-41-7557	0980-41-7030	盛本 哲夫	5	7	2
	安波	4	国頭村字安波601	905-1504	0980-41-7556	0980-41-7558	平井 正良	7	9	3
	辺土名特		国頭村字辺土名181	905-1411	0980-41-2110	0980-41-2761	新垣 直昭	14	143	7
大宜味村	奥間特		国頭村字奥間1	905-1412	0980-41-2311	0980-41-2328	久高利美子	12	93	7
	喜如嘉		大宜味村字喜如嘉2083	905-1303	0980-44-3217	0980-44-3245	上間 忠彦	8	40	4
	大宜味		大宜味村字大宜味1	905-1306	0980-44-3108	0980-50-2020	宮城 政信	9	34	4
	塩屋		大宜味村字塩屋538	905-1311	0980-44-2233	0980-44-2121	濱川 栄優	11	56	6
東村	津波		大宜味村字津波283	905-1318	0980-44-2107	0980-44-2104	宮城 達也	7	20	3
	(併)高江	3	東村字高江83-8	905-1201	0980-43-2683	0980-43-2523	知念 博文	6	13	3
	(併)東	1	東村字川田837	905-1203	0980-43-2117	0980-43-2163	根路銘 国斗	12	62	7
今帰仁村	(併)有銘	2	東村字有銘1	905-1206	0980-43-2061	0980-43-2247	田中 隆史	7	35	4
	兼次		今帰仁村字今泊3933	905-0428	0980-56-2548	0980-56-2496	玉城 奎	11	163	6
	今帰仁		今帰仁村字越地207	905-0421	0980-56-2407	0980-56-2462	與那嶺 昭	18	262	12
本部町	天底		今帰仁村字天底420	905-0411	0980-56-2405	0980-56-2242	仲里 信男	12	168	7
	本部		本部町字東605	905-0211	0980-47-2202	0980-47-6415	森元 幹生	27	484	18
	(併)伊豆味		本部町字伊豆味13	905-0221	0980-47-2207	0980-47-6418	山人 瑞 <small>きよ</small>	7	41	4
	崎本部		本部町字崎本部127	905-0225	0980-47-2201	0980-47-4473	渡慶次 賀乃	7	21	3
	(併)瀬底		本部町字瀬底693	905-0227	0980-47-2208	0980-47-6419	喜納 才之子	9	49	5
	(併)水納	4	本部町字瀬底6260	905-0227	0980-47-4848	0980-47-6480	石嶺 聡	4	2	1
名護市	上本部		本部町字北里1317	905-0209	0980-48-2212	0980-48-3047	具志 順子	14	155	8
	屋我地		名護市字饒平名159	905-1632	0980-52-8162	0980-52-8488	天久 武信	10	61	5
	真喜屋		名護市字真喜屋571	905-1143	0980-58-1251	0980-58-1272	伊礼 正二	12	94	7
	羽地		名護市字田井等601-2	905-1147	0980-58-1212	0980-58-1217	松田 和則	21	329	14
	稲田		名護市字我部祖河440-1	905-1155	0980-52-2676	0980-52-2662	下園 良次	12	104	7
	安和		名護市字安和174	905-0001	0980-53-8649	0980-53-8472	宮城 裕司	9	47	5
	屋部		名護市字屋部47	905-0007	0980-52-2647	0980-52-2977	下里 哲弘	33	541	21
	中山分校		名護市字中山208-1	905-0004	0980-52-2441	0980-52-2929	下里 哲弘	3	10	2
	大宮		名護市字宮里5-13-22	905-0011	0980-52-3355	0980-52-2270	古謝 治	44	822	31
	名護		名護市字大西2-2-22	905-0018	0980-52-2044	0980-52-1180	渡久地 義幸	39	774	28
	東江		名護市字東江1-7-2	905-0021	0980-52-2860	0980-52-2078	堀越 泉	31	535	21
	瀬喜田		名護市字幸喜4-1	905-0025	0980-52-2846	0980-52-2856	長田 肇	11	54	6
	久志		名護市字瀬嵩296	905-2266	0980-55-8105	0980-55-8687	島袋 克也	14	88	8
久辺		名護市字豊原208	905-2172	0980-55-2101	0980-55-2187	座間味 玲子	14	150	8	
大北		名護市大北4-19-37	905-0019	0980-53-1648	0980-54-3224	玉城 洋之	32	546	23	
宜野座村	松田		宜野座村字松田601	904-1301	098-968-8506	098-968-2544	伊波 和子	11	113	6
	宜野座		宜野座村字宜野座1190	904-1302	098-968-8550	098-968-2542	儀間 稔	17	223	10
	漢那		宜野座村字漢那1987-5	904-1304	098-968-2511	098-968-2613	安富 広子	12	115	7
金武町	中川		金武町字金武10154	904-1201	098-968-2103	098-968-4621	新城 高樹	11	61	6
	金武		金武町字金武549	904-1201	098-968-2408	098-968-4605	宮城 司	30	505	22
	嘉芸		金武町字屋嘉1470	904-1203	098-964-2004	098-964-6940	豊里 輝代	14	198	10
伊江村	伊江	3	伊江村字東江前364	905-0595	0980-49-2009	0980-49-2367	山城 祐市	13	89	7
	西	3	伊江村字川平600	905-0596	0980-49-2012	0980-49-2050	佐次田 誠	13	148	7
伊平屋村	伊平屋	4	伊平屋村字我喜屋2132	905-0703	0980-46-2009	0980-46-2665	黛 智久	13	89	7
伊平屋村	(併)野甫	5	伊平屋村字野甫401	905-0705	0980-46-2115	0980-46-2600	照屋 巧	7	17	3
伊是名村	伊是名	4	伊是名村字仲田1163	905-0603	0980-45-2009	0980-45-7358	座間味 靖	13	75	7

<中学校>

設置者	学校名	所在地	郵便番号	電話番号	FAX番号	学校長名	教員数	生徒数	学級数
国頭村	国頭特	国頭村字辺土名1463	905-1411	0980-41-2205	0980-41-3071	金城 正武	17	150	7
大宜味村	大宜味	大宜味村字津波95	905-1318	0980-44-2840	0980-44-2897	石川 清一	12	81	5
東 村	(併)高江	3 東村字高江83-8	905-1201	0980-43-2683	0980-43-2523	知念 博文	5	3	1
	(併)東	1 東村字川田837	905-1203	0980-43-2117	0980-43-2163	根路銘 国斗	10	32	3
	(併)有銘	2 東村字有銘1	905-1206	0980-43-2061	0980-43-2247	田中 隆史	10	15	3
今帰仁村	今帰仁	今帰仁村字仲宗根47	905-0401	0980-51-5666	0980-51-5668	喜友名 悟	25	319	12
本部町	上本部	本部町字北里573	905-0209	0980-48-2211	0980-48-3046	前田 孝実	12	81	4
	本部	本部町字渡久地231-1	905-0214	0980-47-2203	0980-47-6416	許田 正一	22	248	9
本部町	(併)伊豆味	本部町字伊豆味13	905-0221	0980-47-2207	0980-47-6418	山入端きよみ	10	18	3
	(併)水納	4 本部町字瀬底6260	905-0227	0980-47-4848	0980-47-6480	石 嶺 聡	4	1	1
名護市	屋我地	名護市字饒平名340	905-1632	0980-52-8108	0980-52-8577	神山 英輝	10	32	3
	羽地	名護市字仲尾次770	905-1144	0980-58-1234	0980-58-1247	島袋 賢雄	26	287	13
	屋部	名護市字屋部546	905-0007	0980-52-2644	0980-52-2674	新里 孝雄	19	224	9
	名護	名護市字大西2-2-33	905-0018	0980-52-2641	0980-52-3695	比嘉 康博	45	647	23
	久志	名護市字汀間122	905-2265	0980-55-8113	0980-55-8779	島袋 克也	14	71	5
	久辺	名護市字豊原208	905-2172	0980-55-2242	0980-55-2241	呉屋 江山	14	80	5
	東江	名護市字大東2-1-1	905-0016	0980-52-1225	0980-52-1226	神 元 勉	27	314	12
大宮	名護市字宮里7-2-66	905-0011	0980-52-7412	0980-52-7411	大城 覚	31	452	16	
宜野座村	宜野座	宜野座村字惣慶1505	904-1303	098-968-8510	098-968-2634	平 田 修	18	206	8
金武町	金武	金武町字金武3504	904-1201	098-968-2106	098-968-4607	山城 秀樹	26	375	14
伊江村	伊江	3 伊江村字西江前1	905-0594	0980-49-2011	0980-49-5821	宮里 嘉昌	15	142	7
伊平屋村	伊平屋	4 伊平屋村字我喜屋241	905-0703	0980-46-2006	0980-46-2211	吉田 アヤ子	12	56	4
	(併)野甫	5 伊平屋村字野甫401	905-0705	0980-46-2115	0980-46-2600	照屋 巧	4	3	1
伊是名村	伊是名	4 伊是名村字仲田1344	905-0603	0980-45-2008	0980-45-2962	金城 一宏	12	56	4